

5年 4月 10日

福井県議会議長様

笹原 修之

## 政務活動費収支報告書(会派・議員)

福井県政務活動費の交付に関する条例第9条第1項の規定により、下記のとおり令和04年度の政務活動費の収支を報告します。

### 記

#### 1 収 入

項 目	収 入 額 (円)	備 考
政 務 活 動 費	2,400,000	
利 息 収 入	4	
自 己 負 担 金		
合 計	2,400,004 //	

#### 2 支 出

項 目	支 出 額 (円)	備 考
調 査 研 究 費	68,654	
研 修 費	2,812	
広 聴 広 報 費	1,754,441	
要請陳情・県民相談等活動費	7,733	
会 議 費	77,437	
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費	47,608	
事 務 所 費		
事 務 費	3,875	
人 件 費		
合 計	1,962,560 //	

3 残 金 437,444 円

# 政務活動費集計表(会派・議員)

(単位:円)

使途項目	収入・支払科目														総計			
	収入 支出	旅費	会談費 負担金	食糧費	謝金等 報償費	使用料	委託料	消耗品費	備品費	印刷 製本費	通信 運搬費	燃料・ 光熱水費	修繕料	広告料		人件費	その他	収入額
政務活動費	収入																2,400,000	2,400,000
利息収入	収入																4	4
収入合計																	2,400,004	2,400,004
調査研究費	支出	63,654	5,000															68,654
研修費	支出	2,812																2,812
広聴広報費	支出					771,041				983,400								1,754,441
要請陳情・国民 相談等活動費	支出	7,733																7,733
会議費	支出	72,437	5,000															77,437
資料購入費	支出							47,608										47,608
事務費	支出							3,875										3,875
支出合計		146,636	10,000	0	0	0	771,041	51,483	0	983,400	0	0	0	0	0	0	0	1,962,560
総合計		146,636	10,000	0	0	0	771,041	51,483	0	983,400	0	0	0	0	0	0	2,400,004	437,444

# 令和 4 年度分

支 払 証 明 書

会派名または議員名 笹原 修之

様式第14号(第7条関係)

## 支 払 証 明 書

整理番号	支払年月日	用途項目	支出科目	使 途 内 容	費用内容	政務活動費充当額	摘 要
						(支払額)	
2-1	令和4年7月13日	調査研究費	旅費	議会局との打合せ	交通費	1,406 円 ( )	距離: 38.6km 按分率: 摘要: 自宅～議事堂往復
3-1	令和4年7月13日	要請陳情・県民相談等活動費	旅費	細呂木地区区長会との意見交換	交通費	259 円 ( )	距離: 7.6km 按分率: 摘要: 自宅～細呂木公民館往復
4-1	令和4年7月14日	調査研究費	旅費	あわらし建設課と意見交換	交通費	74 円 ( )	距離: 2km 按分率: 摘要: 事務所～あわらし市役所往復
5-1	令和4年7月20日	要請陳情・県民相談等活動費	旅費	北潟地区区長会との意見交換	交通費	37 円 ( )	距離: 1km 按分率: 摘要: 事務所～角惣往復
6-1	令和4年7月21日	会議費	旅費	竹田川河川改修促進協議会総会	交通費	444 円 ( )	距離: 12.5km 按分率: 摘要: 自宅～坂井市役所往復
7-1	令和4年7月21日	調査研究費	旅費	議会局との打合せ	交通費	1,406 円 ( )	距離: 38.6km 按分率: 摘要: 自宅～議事堂往復
19-1	令和4年7月21日	調査研究費	旅費	消防総合訓練	交通費	37 円 ( )	距離: 1km 按分率: 摘要: 自宅～あわらし市中央公民館往復
9-1	令和4年7月28日	調査研究費	旅費	県政調査	交通費	1,406 円 ( )	距離: 38.6km 按分率: 摘要: 自宅～議事堂往復
10-1	令和4年7月29日	調査研究費	旅費	県政調査	交通費	1,406 円 ( )	距離: 38.6km 按分率: 摘要: 自宅～議事堂往復



様式第14号(第7条関係)

## 支 払 証 明 書

整理番号	支払年月日	使 途 項 目	支 出 科 目	使 途 内 容	費 用 内 容	政務活動費充当額 (支払額)	摘 要
11-1	令和4年7月29日	会議費	旅費	北陸新幹線促進同盟総会	交通費	74 円 ( )	距離: 2km 按分率: 摘要: 事務所～あわら市役所往復
12-1	令和4年7月29日	調査研究費	旅費	あわら湯かけまつりにおける打ち上げ花火の周知・依頼	交通費	185 円 ( )	距離: 5km 按分率: 摘要: 自宅～会場周辺地区(西温泉・田中温泉・田中々・堀江)往復
13-1	令和4年7月29日	要請陳情・県民相談等活動費	旅費	金津高校への意見交換	交通費	74 円 ( )	距離: 2km 按分率: 摘要: 自宅～金津高校往復
16-1	令和4年8月3日	会議費	旅費	福井県福井バイパス道路建設促進協議会	交通費	1,480 円 ( )	距離: 40km 按分率: 摘要: 自宅～国際交流会館往復
17-1	令和4年8月4日	調査研究費	旅費	高校生県議会の傍聴	交通費	1,406 円 ( )	距離: 38.6km 按分率: 摘要: 自宅～議事堂往復
18-1	令和4年8月4日	会議費	旅費	坂井地区農業農村整備事業推進協議会総会	交通費	444 円 ( )	距離: 12.5km 按分率: 摘要: 自宅～JA坂井基幹支店往復
21-1	令和4年8月7日	調査研究費	旅費	あわら市戦没者追悼式	交通費	37 円 ( )	距離: 1km 按分率: 摘要: 自宅～あわら市中央公民館往復
22-1	令和4年8月8日	調査研究費	旅費	芦原温泉修儀式	交通費	333 円 ( )	距離: 9km 按分率: 摘要: 自宅～芦原温泉発祥地公園往復
44-1	令和4年8月13日	要請陳情・県民相談等活動費	旅費	上番区と意見交換	交通費	185 円 ( )	距離: 5.2km 按分率: 摘要: 自宅～上番集落生活改善センター往復

様式第14号(第7条関係)

## 支 払 証 明 書

整理番号	支払年月日	用途項目	支出科目	使 途 内 容	費用内容	政務活動費充当額	摘 要
						(支払額)	
23-1	令和4年8月14日	調査研究費	旅費	竹田川河川公園の増水確認 及び消防団視察	交通費	37 円 ( )	距離: 1km 按分率: 摘要: 自宅～竹田川河川公園往復
24-1	令和4年8月17日	調査研究費	旅費	県政調査	交通費	1,406 円 ( )	距離: 38.6km 按分率: 摘要: 自宅～議事堂往復
25-1	令和4年8月18日	調査研究費	旅費	財政課と打合せ	交通費	1,406 円 ( )	距離: 38.6km 按分率: 摘要: 自宅～議事堂往復
26-1	令和4年8月20日	調査研究費	旅費	あわらカップカヌーポロ大会 来賓参加	交通費	444 円 ( )	距離: 12km 按分率: 摘要: 自宅～北潟湖畔公園往復
35-1	令和4年8月22日	会議費	旅費	会派総会	交通費	1,406 円 ( )	距離: 38.6km 按分率: 摘要: 自宅～議事堂往復
28-1	令和4年8月24日	調査研究費	旅費	新幹線開業について市担当部 局と意見交換	交通費	74 円 ( )	距離: 2km 按分率: 摘要: 事務所～あわら市役所
29-1	令和4年8月26日	調査研究費	旅費	企業誘致課と意見交換	交通費	1,406 円 ( )	距離: 38.6km 按分率: 摘要: 自宅～議事堂往復
30-1	令和4年8月27日	調査研究費	旅費	福井県戦没者追悼式	交通費	3,330 円 ( )	距離: 90km 按分率: 摘要: 自宅～サンドーム福井往復
31-1	令和4年8月27日	要請陳情・県民 相談等活動費	旅費	根上り区常会及び大雨災害に よる崩落視察	交通費	222 円 ( )	距離: 6km 按分率: 摘要: 自宅～根上り区民館往復

様式第14号(第7条関係)

## 支 払 証 明 書

整理番号	支払年月日	使途項目	支出科目	使 途 内 容	費用内容	政務活動費充当額 (支払額)	摘 要
27-1	令和4年8月28日	要請陳情・県民 相談等活動費	旅費	北陸新幹線開業に向けたアフ レアについて	交通費	259 円 ( )	距 離： 7km 按分率： 摘 要：自宅～三丹あわら本店往復
32-1	令和4年8月29日	会議費	旅費	丘陵地農業者支援センター総 会	交通費	370 円 ( )	距 離： 10km 按分率： 摘 要：自宅～丘陵地農業者支援セ ンター往復
33-1	令和4年8月29日	研修費	旅費	ICT研修会	交通費	1,406 円 ( )	距 離： 38.6km 按分率： 摘 要：自宅～議事堂往復
34-1	令和4年8月29日	要請陳情・県民 相談等活動費	旅費	南横地芦原線の法面舗装に ついての要望	交通費	222 円 ( )	距 離： 6km 按分率： 摘 要：自宅～根上り区往復
36-1	令和4年8月30日	会議費	旅費	会派総会	交通費	1,406 円 ( )	距 離： 38.6km 按分率： 摘 要：自宅～議事堂往復
37-1	令和4年8月31日	研修費	旅費	こどもの明るい未来推進議連 研修会	交通費	1,406 円 ( )	距 離： 38.6km 按分率： 摘 要：自宅～議事堂往復
38-1	令和4年9月16日	要請陳情・県民 相談等活動費	旅費	県民相談	交通費	518 円 ( )	距 離： 14km 按分率： 摘 要：自宅～三国町往復
39-1	令和4年9月17日	調査研究費	旅費	金津創作の森美術館 企画展 開会式参加	交通費	296 円 ( )	距 離： 8km 按分率： 摘 要：自宅～金津創作の森美術館 往復
41-1	令和4年9月18日	調査研究費	旅費	敦賀OTTA 視察	交通費	5,994 円 ( )	距 離： 162km 按分率： 摘 要：自宅～敦賀往復

様式第14号(第7条関係)

## 支 払 証 明 書

整理番号	支払年月日	使途項目	支出科目	使 途 内 容	費用内容	政務活動費充当額 (支払額)	摘 要
42-1	令和4年9月24日	調査研究費	旅費	一乗谷朝倉氏遺跡博物館 内覧会	交通費	2,664 円 ( )	距離: 72km 按分率: 摘要: 自宅~一乗谷朝倉氏遺跡博物館 往復
45-1	令和4年9月27日	会議費	旅費	あわら地域未来会議	交通費	296 円 ( )	距離: 8.6km 按分率: 摘要: 自宅~細呂木ふれあいセンター往復
46-1	令和4年9月30日	調査研究費	旅費	伊井地区戦没者慰霊祭	交通費	259 円 ( )	距離: 7.6km 按分率: 摘要: 自宅~伊井公民館往復
47-1	令和4年9月30日	調査研究費	旅費	ワクチン集団接種視察	交通費	1,110 円 ( )	距離: 30km 按分率: 摘要: 自宅~福井市エルパプラス 往復
50-1	令和4年10月1日	調査研究費	旅費	ホテルプライムイン福井あわら 竣工式に出席	交通費	37 円 ( )	距離: 1km 按分率: 摘要: 自宅~芦原温泉駅前往復
51-1	令和4年10月1日	要請陳情・県民相談等活動費	旅費	山崎正昭参議院議員に陳情	交通費	1,406 円 ( )	距離: 38km 按分率: 摘要: 自宅~福井パレスホテル往復
52-1	令和4年10月2日	調査研究費	旅費	劔岳生き活き長寿祭	交通費	222 円 ( )	距離: 6.7km 按分率: 摘要: 自宅~劔岳公民館
53-1	令和4年10月2日	調査研究費	旅費	刈安山頂上・キャンプ場視察	交通費	370 円 ( )	距離: 10km 按分率: 摘要: 劔岳公民館~刈安山頂上
54-1	令和4年10月2日	調査研究費	旅費	北陸新幹線開業500日前イベント	交通費	962 円 ( )	距離: 26km 按分率: 摘要: 刈安山頂上~グランディア芳泉~自宅

様式第14号(第7条関係)

## 支 払 証 明 書

整理番号	支払年月日	使 途 項 目	支 出 科 目	使 途 内 容	費 用 内 容	政務活動費充当額	摘 要
						(支払額)	
55-1	令和4年10月3日	調査研究費	旅費	稲作収穫状況視察	交通費	481 円 ( )	距離: 13.2km 按分率: 摘要: 自宅～橋屋区往復
56-1	令和4年10月7日	要請陳情・県民相談等活動費	旅費	知事要望事項の打合せ	交通費	74 円 ( )	距離: 2km 按分率: 摘要: 自宅～あわら市役所往復
57-1	令和4年10月8日	調査研究費	旅費	福井県総合防災訓練	交通費	3,478 円 ( )	距離: 94km 按分率: 摘要: 自宅～勝山市弁天緑地往復
58-1	令和4年10月12日	調査研究費	旅費	県政調査	交通費	1,406 円 ( )	距離: 38km 按分率: 摘要: 自宅～議事堂往復
60-1	令和4年10月15日	調査研究費	旅費	北潟湖視察	交通費	740 円 ( )	距離: 20km 按分率: 摘要: 自宅～北潟湖周道路往復
61-1	令和4年10月16日	調査研究費	旅費	吉崎地区健康を祝うつどい	交通費	333 円 ( )	距離: 9.5km 按分率: 摘要: 自宅～蓮如上人記念館
62-1	令和4年10月16日	調査研究費	旅費	北潟公民館まつり視察	交通費	407 円 ( )	距離: 11.5km 按分率: 摘要: 蓮如上人記念館～北潟公民館～自宅
63-1	令和4年10月20日	調査研究費	旅費	全国農業担い手サミットInふくい	交通費	3,330 円 ( )	距離: 90km 按分率: 摘要: 自宅～サンドーム福井往復
64-1	令和4年10月20日	要請陳情・県民相談等活動費	旅費	北潟区長会との意見交換会	交通費	518 円 ( )	距離: 14km 按分率: 摘要: 自宅～北潟東集落生活改善センター往復

様式第14号(第7条関係)

## 支 払 証 明 書

整理番号	支払年月日	使途項目	支出科目	使 途 内 容	費用内容	政務活動費充当額 (支払額)	摘 要
67-1	令和4年10月21日	調査研究費	旅費	(一社)アフレア設立総会	交通費	74 円 ( )	距離: 2km 按分率: 摘要: 自宅～あわら市役所往復
68-1	令和4年10月22日	調査研究費	旅費	新九頭竜大橋 開通式典	交通費	1,110 円 ( )	距離: 30km 按分率: 摘要: 自宅～森田小学校往復
69-1	令和4年10月22日	調査研究費	旅費	各公民館まつりに出席	交通費	111 円 ( )	距離: 3.7km 按分率: 摘要: 自宅～本荘公民館
69-2	令和4年10月22日	調査研究費	旅費	各公民館まつりに出席	交通費	259 円 ( )	距離: 7.4km 按分率: 摘要: 本荘公民館～細呂木公民館
69-3	令和4年10月22日	調査研究費	旅費	各公民館まつりに出席	交通費	111 円 ( )	距離: 3.8km 按分率: 摘要: 細呂木公民館～自宅
70-1	令和4年10月24日	要請陳情・県民 相談等活動費	旅費	福井河川国道事務所要望活動	交通費	1,480 円 ( )	距離: 40km 按分率: 摘要: 自宅～福井河川国道事務所 往復
72-1	令和4年10月29日	調査研究費	旅費	市内視察	交通費	37 円 ( )	距離: 1km 按分率: 摘要: 自宅～あわら市中央公民館
72-2	令和4年10月29日	調査研究費	旅費	市内視察	交通費	370 円 ( )	距離: 10km 按分率: 摘要: あわら市中央公民館～湯の まち広場～自宅
74-1	令和4年10月30日	調査研究費	旅費	あわら市商工フェスタ出席	交通費	74 円 ( )	距離: 2km 按分率: 摘要: 自宅～あわら市中央公民館 往復

様式第14号(第7条関係)

## 支 払 証 明 書

整理番号	支払年月日	使途項目	支出科目	使 途 内 容	費用内容	政務活動費充当額 (支払額)	摘 要
75-1	令和4年11月4日	調査研究費	旅費	政務調査会打合せ	交通費	1,406 円 ( )	距離: 38km 按分率: 摘要: 自宅～議事堂往復
76-1	令和4年11月9日	会議費	旅費	会派総会	交通費	1,406 円 ( )	距離: 38km 按分率: 摘要: 自宅～議事堂往復
77-1	令和4年11月9日	要請陳情・県民 相談等活動費	旅費	県民相談会	交通費	296 円 ( )	距離: 8.4km 按分率: 摘要: 自宅～あわら温泉街往復
82-1	令和4年11月14日	要請陳情・県民 相談等活動費	旅費	三国土木事務所に要望書提出	交通費	444 円 ( )	距離: 12km 按分率: 摘要: 自宅～三国土木事務所往復
86-1	令和4年11月19日	調査研究費	旅費	あわら市子連ディスクドッジ大会出席	交通費	185 円 ( )	距離: 5km 按分率: 摘要: 自宅～トリムパークかなづ往復
87-1	令和4年11月20日	調査研究費	旅費	劔岳かりんて祭 開会式出席	交通費	444 円 ( )	距離: 12.4km 按分率: 摘要: 自宅～劔岳公民館往復
88-1	令和4年11月21日	要請陳情・県民 相談等活動費	旅費	北潟地区区長会 意見交換会	交通費	518 円 ( )	距離: 14km 按分率: 摘要: 自宅～北潟東集落生活改善センター往復
89-1	令和4年11月22日	会議費	旅費	会派総会	交通費	1,406 円 ( )	距離: 38km 按分率: 摘要: 自宅～議事堂往復
95-1	令和4年11月29日	調査研究費	旅費	あわらの未来を考える会	交通費	37 円 ( )	距離: 1km 按分率: 摘要: 自宅～中央公民館往復

様式第14号(第7条関係)

## 支 払 証 明 書

整理番号	支払年月日	使途項目	支出科目	使 途 内 容	費用内容	政務活動費充当額	摘 要
						(支払額)	
97-1	令和4年11月30日	調査研究費	旅費	防犯隊激励会	交通費	74 円 ( )	距離: 2km 按分率: 摘要: 自宅～あわら市役所往復
98-1	令和4年12月3日	調査研究費	旅費	坂井地区子連ディスクドッジ大会視察	交通費	185 円 ( )	距離: 5km 按分率: 摘要: 自宅～トリムパークかなづ往復
99-1	令和4年12月4日	要請陳情・県民相談等活動費	旅費	県民相談	交通費	74 円 ( )	距離: 2.4km 按分率: 摘要: 自宅～グローリー往復
100-1	令和4年12月6日	調査研究費	旅費	県民相談	交通費	111 円 ( )	距離: 3.4km 按分率: 摘要: 自宅～ラコンテ往復
103-1	令和4年12月11日	調査研究費	旅費	あわら男女共同参画のつどい	交通費	37 円 ( )	距離: 1km 按分率: 摘要: 自宅～中央公民館往復
171-1	令和4年12月16日	調査研究費	旅費	社会教育委員坂井地区研修会	交通費	666 円 ( )	距離: 18km 按分率: 摘要: 自宅～丸岡城のまちコミュニティセンター往復
108-1	令和4年12月26日	要請陳情・県民相談等活動費	旅費	坂井森林組合との意見交換	交通費	296 円 ( )	距離: 8km 按分率: 摘要: 自宅～坂井森林組合往復
111-1	令和5年1月4日	調査研究費	旅費	剣岳地区視察	交通費	740 円 ( )	距離: 20km 按分率: 摘要: 自宅～東山地区往復
113-1	令和5年1月8日	調査研究費	旅費	各地区新年総会	交通費	1,332 円 ( )	距離: 36km 按分率: 摘要: あわら市内



様式第14号(第7条関係)

## 支 払 証 明 書

整理番号	支払年月日	用途項目	支出科目	用途内容	費用内容	政務活動費充当額	摘 要
						(支払額)	
114-1	令和5年1月9日	調査研究費	旅費	各地区新年総会	交通費	740 円 ( )	距離: 20km 按分率: 摘要: あわら市内
116-1	令和5年1月11日	会議費	旅費	JA金津分会役員会	交通費	74 円 ( )	距離: 2km 按分率: 摘要: 自宅~JA金津支店
117-1	令和5年1月13日	会議費	旅費	会派総会	交通費	1,406 円 ( )	距離: 38km 按分率: 摘要: 自宅~議事堂往復
118-1	令和5年1月14日	調査研究費	旅費	嶺北消防組合出初式	交通費	555 円 ( )	距離: 15km 按分率: 摘要: 自宅~三国体育館
119-1	令和5年1月15日	調査研究費	旅費	新年総会	交通費	296 円 ( )	距離: 8km 按分率: 摘要: 自宅~蕨木区民館往復
121-1	令和5年1月17日	調査研究費	旅費	あわら市・加賀市視察	交通費	1,332 円 ( )	距離: 36km 按分率: 摘要: 自宅~加賀温泉駅往復
122-1	令和5年1月17日	調査研究費	旅費	細呂木地区どんど焼き	交通費	296 円 ( )	距離: 8km 按分率: 摘要: 自宅~福井鉾螺敷地往復
123-1	令和5年1月22日	調査研究費	旅費	あわら市内新年総会	交通費	407 円 ( )	距離: 11.5km 按分率: 摘要: 自宅~本荘公民館~舟津温泉区民館
124-1	令和5年1月23日	調査研究費	旅費	県庁各課と意見交換	交通費	1,406 円 ( )	距離: 38km 按分率: 摘要: 自宅~議事堂往復

様式第14号(第7条関係)

## 支 払 証 明 書

整理番号	支払年月日	使途項目	支出科目	使 途 内 容	費用内容	政務活動費充当額 (支払額)	摘 要
125-1	令和5年1月26日	会議費	旅費	会派総会	交通費	1,406 円 ( )	距離: 38km 按分率: 摘要: 自宅～議事堂往復
126-1	令和5年1月28日	調査研究費	旅費	新春豆まき祭及び意見交換	交通費	259 円 ( )	距離: 7.4km 按分率: 摘要: 自宅～本荘公民館往復
127-1	令和5年1月29日	調査研究費	旅費	あわら市内新年総会	交通費	1,221 円 ( )	距離: 33km 按分率: 摘要: 自宅～あわら市内往復
129-1	令和5年1月31日	調査研究費	旅費	議会活動に関する打合せ	交通費	1,406 円 ( )	距離: 38km 按分率: 摘要: 自宅～議事堂往復
132-1	令和5年2月1日	調査研究費	旅費	阪南大学研究成果発表会	交通費	370 円 ( )	距離: 10km 按分率: 摘要: 自宅～美松往復
133-1	令和5年2月2日	会議費	旅費	異業種交流会	交通費	370 円 ( )	距離: 10km 按分率: 摘要: 自宅～グランディア芳泉往復
134-1	令和5年2月2日	調査研究費	旅費	JA福井県坂井青壮年部芦原支部総会	交通費	222 円 ( )	距離: 6km 按分率: 摘要: 自宅～JA芦原支店往復
136-1	令和5年2月4日	調査研究費	旅費	福井ふるさと教育フェスタ	交通費	1,554 円 ( )	距離: 42km 按分率: 摘要: 自宅～AOSSA往復
137-1	令和5年2月5日	調査研究費	旅費	仏徳寺地区新年総会	交通費	222 円 ( )	距離: 6km 按分率: 摘要: 自宅～仏徳寺区民館往復

様式第14号(第7条関係)

## 支 払 証 明 書

整理番号	支払年月日	使途項目	支出科目	使 途 内 容	費用内容	政務活動費充当額 (支払額)	摘 要
138-1	令和5年2月7日	調査研究費	旅費	県功労賞表彰式	交通費	1,554 円 ( )	距離: 42km 按分率: 摘要: 自宅~AOSSA往復
145-1	令和5年2月17日	会議費	旅費	坂井地区子ども会育成研究大会	交通費	74 円 ( )	距離: 2km 按分率: 摘要: 自宅~あわら市役所往復
146-1	令和5年2月18日	調査研究費	旅費	中央公民館祭「ほのぼの展」視察	交通費	37 円 ( )	距離: 1km 按分率: 摘要: 自宅~中央公民館往復
147-1	令和5年2月18日	調査研究費	旅費	剣岳文化共栄会 通常総会	交通費	222 円 ( )	距離: 6km 按分率: 摘要: 自宅~剣岳公民館往復
148-1	令和5年2月20日	会議費	旅費	北潟区長会意見交換会	交通費	518 円 ( )	距離: 14km 按分率: 摘要: 自宅~北潟茶谷水産
149-3	令和5年2月22日	会議費	旅費	細呂木地区市政懇談会	交通費	222 円 ( )	距離: 6km 按分率: 摘要: 湯のまち公民館~中央公民館~自宅
150-1	令和5年2月24日	調査研究費	旅費	新年総会	交通費	148 円 ( )	距離: 4km 按分率: 摘要: 自宅~谷島区集落センター
151-1	令和5年2月24日	要請陳情・県民相談等活動費	旅費	まちづくり会議	交通費	296 円 ( )	距離: 8km 按分率: 摘要: 自宅~あわら温泉街
154-1	令和5年3月1日	調査研究費	旅費	伊井地区区長会	交通費	222 円 ( )	距離: 6.6km 按分率: 摘要: 自宅~伊井公民館往復

様式第14号(第7条関係)

## 支 払 証 明 書

整理番号	支払年月日	使途項目	支出科目	使 途 内 容	費用内容	政務活動費充当額	摘 要
						(支払額)	
155-1	令和5年3月2日	調査研究費	旅費	あわらconnect設立総会	交通費	444 円 ( )	距離: 12.8km 按分率: 摘要: 自宅～県立大学あわらキャンパス往復
157-1	令和5年3月7日	要請陳情・県民相談等活動費	旅費	あわら市建設協同組合との意見交換	交通費	555 円 ( )	距離: 15km 按分率: 摘要: 自宅～朱雀往復
158-1	令和5年3月12日	調査研究費	旅費	北潟漁業組合総会	交通費	444 円 ( )	距離: 12km 按分率: 摘要: 自宅～芦原青年の家往復
161-1	令和5年3月15日	会議費	旅費	あわら未来会議	交通費	666 円 ( )	距離: 18.6km 按分率: 摘要: 自宅～吉崎公民館往復
162-1	令和5年3月18日	調査研究費	旅費	あわら灯源郷の視察	交通費	296 円 ( )	距離: 8km 按分率: 摘要: 自宅～湯のまち広場往復
163-1	令和5年3月20日	会議費	旅費	建設促進同盟会総会	交通費	37 円 ( )	距離: 1km 按分率: 摘要: 自宅～中央公民館往復(4同盟会)
163-2	令和5年3月20日	会議費	旅費	建設促進同盟会総会	交通費	333 円 ( )	距離: 9km 按分率: 摘要: 自宅～坪江公民館往復(国道8号)
164-1	令和5年3月20日	会議費	旅費	丘陵地農業支援センター総会	交通費	296 円 ( )	距離: 8.2km 按分率: 摘要: 自宅～坂井北部土地改良区往復
167-1	令和5年3月29日	会議費	旅費	芦原温泉旅館協同組合 報告会	交通費	333 円 ( )	距離: 9km 按分率: 摘要: 自宅～旅館会館往復

様式第14号(第7条関係)

## 支 払 証 明 書

整理番号	支払年月日	使途項目	支出科目	使 途 内 容	費用内容	政務活動費充当額	摘 要
						(支払額)	
168-1	令和5年3月29日	調査研究費	旅費	かなづ年金友の会 意見交換会	交通費	370 円 ( )	距 離: 10km 按分率: 摘 要: 自宅〜グランディア芳泉往復

(注1) 旅費の場合、「摘要」欄に「目的地」および「移動距離(km)」を記載すること。

(注2) 按分により支出を行った場合、「摘要」欄に「按分率」を記載すること。

(注3) 政務活動費充当額と異なる場合、「支払額」を記載する。

上記のとおり相違ないことを証明します。

提出者 笹原 修之

# 令和 4 年度

領 収 書 等 添 付 票

会派名または議員名 笹原 修之

## 領 収 書 等 添 付 票

整理番号	49-1	支払年月日	令和4年 8月 28日
使 途 項 目	資料購入費	支 出 科 目	消耗品費
使 途 内 容	新聞代		
費 用 内 容	新聞・雑誌購読料	摘 要	福井新聞8月分
政 務 活 動 費 充 当 額 ( 支 払 額 )	3,100 円 / ( )	按 分 率 :	
		充 当 根 拠 :	
領収書その他の収支報告書の内容を証する書類			

3 年 8 月 28 日

### 領 収 証

あわら市春宮 2-2-33

笹原 修之 様

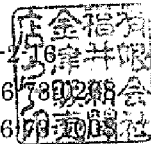
(有)福井新聞金津販売店

代表 酒野 明夫

919-0632 あわら市春宮 3-2-16

TEL 0776-780288

FAX 0776-780288



下記の金額正に領収いたしました。

銘 柄	部 数	ご請求期間	請求金額	ご入金額	摘 要
福井	1	04/08	3,100	3,100	

ご入金額合計

3,100 円 /

## 領 収 書 等 添 付 票

整理番号	41-2	支払年月日	令和4年 9月 18日 <
使 途 項 目	調査研究費	支 出 科 目	旅費
使 途 内 容	敦賀OTTA 視察		
費 用 内 容	駐車料金	摘 要	敦賀市駅前立体駐車場
政 務 活 動 費 充 当 額 ( 支 払 額 )	100 円 /	按 分 率 :	
		充 当 根 拠 :	

領収書その他の収支報告書の内容を証する書類

### 敦賀市駅前立体駐車場 (事前)

タイムズ24株式会社  
TEL:0120-70-8924

#### 領 収 書

精算機 #02	A 精算No.000391
発券機 #04	発券No.045460
入庫時刻	2022年 9月18日(日) 14:16
精算時刻	2022年 9月18日(日) 15:32
駐車時間	1:16
駐車料金	A料金 100円 /
=====	
合 計	100円
現金額収額	100円
お預り	100円
お釣り	0円

またのご利用をお待ちしております。



## 領 収 書 等 添 付 票

整理番号	41-3	支払年月日	令和4年 9月 18日 ✓
使 途 項 目	調査研究費	支 出 科 目	旅費
使 途 内 容	敦賀OTTA 視察		
費 用 内 容	有料道路料金	摘 要	北陸自動車道 丸岡～敦賀往復
政 務 活 動 費 充 当 額 ( 支 払 額 )	3,780 円 ✓ ( )	按 分 率 :	
		充 当 根 拠 :	

領収書その他の収支報告書の内容を証する書類

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

### 領 収 書

料金所 敦賀

お問い合わせは、中日本お客さまセンター  
フリーダイヤル 0120-922-229  
上記番号をご使用になれないお客さまは  
TEL 052-223-0333 (有料)

22年 9月18日 14時08分

車種 普通

通行料金 ¥1,890-  
(現金)

—入口料金所— 丸岡

ETC利用は請求額が変わる場合があります  
通行料金は、消費税率10%対象です  
中日本高速道路株式会社  
愛知県名古屋市中区錦2-18-19  
取扱番号202-02341327-00

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

### 領 収 書

料金所 丸岡

お問い合わせは、中日本お客さまセンター  
フリーダイヤル 0120-922-229  
上記番号をご使用になれないお客さまは  
TEL 052-223-0333 (有料)

22年 9月18日 20時07分

車種 普通

通行料金 ¥1,890-  
(現金)

—入口料金所— 敦賀

ETC利用は請求額が変わる場合があります  
通行料金は、消費税率10%対象です  
中日本高速道路株式会社  
愛知県名古屋市中区錦2-18-19  
取扱番号203-01081803-00

## 領 収 書 等 添 付 票

整理番号	49-2	支払年月日	令和4年 9月 28日
使 途 項 目	資料購入費	支 出 科 目	消耗品費
使 途 内 容	新聞代		
費 用 内 容	新聞・雑誌購読料	摘 要	福井新聞9月分
政 務 活 動 費 充 当 額 ( 支 払 額 )	3,100 円 / ( )	按 分 率 :	
		充 当 根 拠 :	
領収書その他の収支報告書の内容を証する書類			

3 年 9 月 28 日

### 領 収 証

あわら市春宮 2-2-33

笹原 修之 様

(有)福井新聞金津販売店

代表 酒野 明夫

919-0632 あわら市春宮 2-2-16

TEL 0776-73-0268

FAX 0776-73-1008

下記の金額正に領収いたしました。

銘 柄	部 数	ご請求期間	請求金額	ご入金額	摘 要
福井	1	04/09	3,100	3,100 /	

ご入金額合計
3,100 円 /

## 領 収 書 等 添 付 票

整理番号	59-3	支払年月日	令和4年 10月 13日
使 途 項 目	調査研究費	支 出 科 目	会議費負担金
使 途 内 容	北陸3県議会議員研修会		
費 用 内 容	会議費負担金	摘 要	研修会・意見交換会
政 務 活 動 費 充 当 額 ( 支 払 額 )	5,000 円 ( )	按 分 率 :	
		充 当 根 拠 :	
領収書その他の収支報告書の内容を証する書類			

### 領 収 書

令和4年10月13日

福井県議会議員  
笹原 修之 様

金 5, 0 0 0 円 也

上記の金額を正に領収いたしました。  
ただし、北陸3県議会 議員研修会、意見交換会参加者負担金として

北陸3県議会 議長会議等 令和4年度開催県  
富山県議会事務局 調査課長 奥田 誠可



令和4年7月12日時点

## 北陸3県議会議長会議等 日程

- 1 開催日 令和4年10月13日(木)
- 2 会場 ホテルグランテラス富山  
富山県富山市桜橋通り2-28 (TEL076-431-2211(代))
- 3 日程
  - (1) 議長会議 14:00～14:45 4階「彩雲」  
出席者 正副議長、事務局長等  
内容 ①開会  
②議長挨拶(富山県議会 議長)  
③座長選出  
④議事  
ア 議案審議  
イ 次回開催県及び時期の決定  
⑤その他  
⑥閉会
  - (2) 議員研修会 15:00～16:40 3階「薫風」  
出席者 正副議長、議員  
内容 ①開会  
②議長挨拶(富山県議会 議長)  
③講演  
演題 「(仮) 防災・危機管理対策について」  
講師 富山大学都市デザイン学部  
准教授 井ノ口 宗成 氏  
④質疑応答  
⑤閉会
  - (3) 意見交換会 17:00～ 4階「祥雲」  
出席者 正副議長、議員  
内容 ①開会  
②議長挨拶(富山県議会 議長)  
③乾杯 (石川県議会 議長)  
④閉会挨拶(福井県議会 議長)  
⑤閉会
- 4 その他  
翌日10月14日(金)午前中に、希望者を対象に視察を実施予定  
(視察先) 富山県防災危機管理センター

### 北陸3県議会議長会議等日程

月 日	時 間 (予定)	内 容	場 所
令和4年 10月13日(木)	13:30 ～ 14:00	受 付	ホテルグランテラス 富山  富山市桜橋通り 2-28 TEL:076-431-2211  〔 富山駅(南口) より徒歩7分 〕
	14:00 ～ 14:45	議長会議	
	15:00 ～ 16:40	議員研修会	
	17:00 ～ 19:00	意見交換会	

※ 意見交換会 参加者負担金

議長、副議長、議員、事務局長	5,000円/人
その他の職員	3,000円/人
運転手	1,500円/人

※ お車でお越しの場合の駐車場のご利用については、別添「駐車場について」をご参照ください。

※ 会議当日の宿泊を希望される場合は「ホテルグランテラス富山」の部屋を手配します。(別添「宿泊について」をご参照ください。)

# 領 収 書 等 添 付 票

整理番号	73-1	支払年月日	令和4年 10月 28日
使 途 項 目	資料購入費	支 出 科 目	消耗品費
使 途 内 容	新聞代		
費 用 内 容	新聞・雑誌購読料	摘 要	福井新聞10月分
政 務 活 動 費 額 充 当 額 ( 支 払 額 )	3,100 円	按 分 率 :	
		充 当 根 拠 :	
領収書その他の収支報告書の内容を証する書類			

## 領収証

4 年 10 月 28 日

春宮2-2-33

(有)福井新聞金津販売店

代表 酒野 明夫

919-0632 あわら市春宮3-2-16

笹原 修之 様

TEL : 0776-73-0268

FAX : 0776-73-1008

下記の金額正に領収致しました。

銘 柄	部数	ご請求期間	請求金額	ご入金金額	摘 要
福井	1	04/10	3,100	3,100	

ご入金金額合計

3,100 円

1/1



納品請求書

受注番号: 14732

笹原 修之

御中

令和 4 年 10 月 28 日

下記の通りご請求申し上げます。

ご請求金額 **¥330,000** (税込)



〒919-0632 福井県あわら市春宮三丁目19番15号  
TEL 0776-73-4513 FAX 0776-73-1036

商品名	数量	単価	金額	備考
県議会報告 印刷製本代	10,000 部	30.0	300,000	A4、4P、4/4

《取引銀行》

北陸銀行 金津支店 (普) No.4026020

福井銀行 金津支店 (普) No.0073067

小計	300,000
消費税等	30,000
合計	<b>¥330,000</b>



# 進化と継承

福井県議会議員

## 笹原修之 NEWS



議員として初めての  
定例議会でした

この度、7月10日の福井県議会議員補欠選挙におきまして、初当選させていただきました笹原修之でございます。あわら市内の多くの地区や各種団体、そして市議会議員の皆様よりご推薦を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

7月13日の初登庁より、あっという間に約3か月が過ぎました。私は総務教育常任委員会に所属し、会派は自民党福井県議会に籍を置かせていただくこととなりました。

9月5日より議会が開会し、静まり返った県議会議事堂の中で、冒頭に新人議員として先輩議員の皆様や、杉本知事をはじめとする理事者に挨拶を申し上げます。9月議会の主な内容としましては、8月の大雨や物価高騰による補正予算が中心でしたが、あわら市選出の県議会議員として、そしてご支援いただきました皆様の代弁者として、地域の声を県政に声を届けていく所存です。

9月13日には、トップバッターで一般質問をさせていただきました。今回はテレビ中継ということもあり、30分枠という限られた時間の中で身近な話題を精一杯述べさせていただきました。まだまだ始まったばかりですが、今後ともよろしくお願い申し上げます。



### 私が所属する総務教育常任委員会の主なテーマ

#### 01 地域戦略部 北陸新幹線敦賀以西の着工に向けて

- ・事項要求に対する県の評価、年末の予算編成に向けた県の戦略
- ・京都府及び大阪府との意見交換、環境アセスメント調査の進捗状況

#### 02 地域戦略部 地域公共交通の維持・活性化

- ・地域鉄道に対する支援の実現
- ・路線バスへの交通系ICカード導入効果、経費負担について

#### 03 総務部・教育委員会 県職員等の定年引上げ

- ・定年引上げ対象者の職員確保と定年引上げ期間の新規採用の方針
- ・職員、教職員不足の状況認識と確保策

#### 04 総務部 大学を核とした産学官医金連携による人材育成

- ・地元企業等が求める人材の育成、県内定着に向けた取組
- ・県立大学の新学部設置に向けた検討状況

#### 05 地域戦略部 県都のまちづくり

- ・グランドデザイン案に掲げるプロジェクトの実効性の担保
- ・県、市、経済界との役割分担

#### 06 教育委員会 デジタルによる学校改革

- ・県学校教育DX推進計画における教員の働き方改革の具体化
- ・デジタル教科書(英語)導入による学力向上策

#### 07 教育委員会 部活動の地域移行

- ・国の提言を受けた県の対応方針
- ・今後の部活動の位置づけ



## Q. 笹原 修之

芦原温泉駅は、金津創作の森や吉崎御坊、北潟湖などへの周辺観光への二次交通アクセスが悪い。県は福井県嶺北地域公共交通活性化協議会を設置し、新幹線駅からの利便性の高い二次交通整備について協議を進めていますが、現場からもしっかり意見を聴取し、観光地につながらない交通アクセスを改善すべきだと考えますが、県の所見を伺います。

## Q. 笹原 修之

観光地は移動手段となる車両自体にも魅力が必要であると考えます。県内では、福井駅周辺からの移動を楽しめる仕掛けづくりとして「恐竜列車」や「戦国列車」などの「二次交通エンタメ化プロジェクト」が計画され、「ロンドンバス」や「ふくとく」などのユニークな車両もイベント的に運行されていますが、新幹線開業に向けて福井駅以外の新幹線各駅においてもユニークな車両を導入するなど二次交通の充実が必要と考えますが、県の所見を伺います。

## Q. 笹原 修之

福井県には、大自然を満喫できるアウトドア施設などがありますが、観光誘客は新しい施設を作らなくとも、「トリムパークかなづ」や「北潟湖畔公園」等、既存施設の利用方法を少し変えるだけで、十分な観光誘客施設に生まれ変わると考えます。新幹線開業に向けて自然環境を活用した既存施設の積極的な利用方法の見直しやそれに対する支援が必要と考えますが、知事の所見を伺います。

## A 地域戦略部長

芦原温泉駅エリアは比較的利便性が高いエリアと認識をしておりますが、今後、新幹線等の乗り継ぎを考慮し、ダイヤを見直すなどの改善も必要と考えています。

県としましては、新幹線駅から観光地への二次交通の整備は大変重要な課題であると考えており、市町や地元観光事業者の意見もしっかりとお聞きをし、観光アクセスの改善を図ってまいります。

## A 地域戦略部長

現在、新幹線駅から主要観光地へのアクセスについて現状分析等を行っているところです。今後、路線の充実に加え、観光地をイメージした車両のラッピングやAR技術を活用した映像を車内で楽しめる観光バスの導入など、二次交通のエンタメ化のアイデアを沿線市町、交通事業者とともに検討していきたいと考えております。

また、えちぜん鉄道及び福井鉄道で実施しているデジタルスタンプラリーの県内全路線への拡大や、ハピラインふくいへの観光列車の導入についても検討してまいります。

## A 知事

今あるものに少し手を加えることで、たくさんの賑わいを生むと思っています。ご指摘いただきましたような北潟湖のアイリスブリッジや吉崎御坊は、とても可能性があるところだと思います。市や町からいろんな良いご提案があれば、我々としてもしっかりと応援をさせていただいて、お金をそれほどかけなくても大きな効果を生む観光施設に生まれ変われると思いますので、しっかりと県としても応援してまいりたいと思っていますのでございます。



笹原的まとめ

ぜひ、新しい時代に向けて施設の磨き上げと、そしてわくわくするような二次交通を期待しております。

普段どういう活動をしているの？

笹原修之の

# 活動報告

【2022.7.9】抜粋

7月1日 坂戸原温泉駅建設促進同盟会 総会



北陸新幹線芦原温泉駅建設促進同盟会 総会

7月1日 坂井地区農業農村整備事業推進協議会 総会



坂井地区農業農村整備事業推進協議会 総会

7月1日 あわら市戦没者追悼式に参列



あわら市戦没者追悼式に参列



竹田川河川改修促進協議会 総会



福井県福井バイパス道路建設促進協議会 総会



嶺北消防組合消防総合訓練を激励



あわらカップガナーホロジュニア大会にて始球式

## Q. 笹原 修之

県は、平成30年から令和4年にかけて、重要インフラの機能強化を行い、防災・減災、国土強靱化の加速化・深化を図るため「国土強靱化地域計画」を策定しています。福井県の大動脈である北陸自動車道と国道8号が、今回の水害や近年の雪害によって通行止めになった際、代替路線の必要性が明らかになりましたが、迂回路の充実についてどのように考えているのか、知事の所見を伺います。

## Q. 笹原 修之

あわら温泉は、豪雨や豪雪による幹線道路通行止めで宿泊キャンセルが相次ぎました。近年では、健康増進を図る目的でサイクリングの人気も出てきております。しかし国道305号はサイクリングロードの整備が進んでおらず、また、土砂災害の危険性があることも認識されております。「観光」と「災害」は背中合わせの側面を持っているだけに、両方を同時に整備促進していかなければなりません。土砂災害対策が必要な整備対象路線と、北潟湖サイクリングロードの両面を合わせ持つ「国道305号」の災害対策の整備進捗について、県の所見を伺います。

## Q. 笹原 修之

また、北潟湖サイクリングロードの未整備区間に対する進捗状況と今後の対応について、県の所見を伺います。



笹原的まとめ

安全・安心な道路を維持管理していただき、  
サイクリングロードの完成を目指していただきたいと思います。



福井県戦没者追悼式に参列



丘陵地農業支援センター迎宮委員会 総会



こどもの明るい未来推進議員連盟 勉強会



一乘谷朝倉氏遺跡博物館 視察



上番地区の道路崩落を現場確認



県道南横地芦原線の法面舗装の現場確認



敦賀駅前OTTA 視察



あわら地域未来会議

## A 知事

御指摘のとおり嶺南と嶺北の通行が遮断された今回の大雨災害の中で、中部縦貫自動車道が大変大きな役割を果たしたというふうに認識しており、交通のリダンダンシー（代替路線）というものをしっかりと確保することがいかに重要かということを再認識いたしましたところでございます。また、石川県との県境部分の国道8号線で豪雪による大きな渋滞を招き、牛ノ谷・金津バイパスの整備も急務であると考えています。引き続き、国、NEXCOに対し、災害時でも交通ネットワークが確保できるようなものに変えるように強く求めてまいります。

## A 土木部長

国道305号は観光道路、生活道路として重要な路線でございます。この路線において対策が必要な斜面は、これまで点検で判明した223か所に対しまして、79か所で対策工事を終了しております。

現在、福井市から南越前町間の6か所で落石防護柵などの工事を行っており、国土強靱化予算を使用して推進しているところでございます。引き続き着実に工事を進めていくとともに、定期的な道路パトロールや点検を実施しまして、国道305号の安全性を高めていきたいと考えています。

## A 土木部長

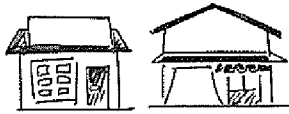
北潟湖畔周遊サイクリングロードの国道305号コースにつきましては、全体4.8キロメートルのうち2.8キロメートルの整備が完了しているおり、残る2キロメートルにつきましては、地籍困難等により事業が中断している状況でございますが、あわら市と協力しまして、地権者の同意や地籍困難の解消に向けて取り組んでいるところでございます。このような状況のため、令和3年度からは、既存の道路を活用しまして路面標示や案内看板の整備を先行して進めているところでございます。

Q. 笹原 修之

コロナ禍の行動制限によって経済が低迷する中、モール型ECサイトで実績を上げている企業は多数あります。しかし、福井県においては、融資や利子補給制度、またIoT・AI等のソフト面の開発補助はあるものの、投下固定資産額や新規雇用者数などの要件が厳しく、県外企業誘致に抱き合わせたような支援制度しか見受けられません。ウィズコロナ時代の経済活性化には、まず地元の成長企業が規模拡大するための力強い補助制度が必要であると考えますが、県の所見を伺います。

Q. 笹原 修之

陸新幹線開業に向けた「空き店舗の利活用」は、10年以上前から同じことが繰り返されているように感じます。少しでも早く、本気で駅周辺の魅力を向上させるためには、出店者の立場に立った施策と既存制度の見直しが必要と考えますが、県の所見を伺います。



笹原的まどめ

地元企業の成長とともに、福井の新・時代をぜひ推し進めていただきたいと思います。

A 産業労働部長

コロナ感染症等を機に、議員御指摘のオンラインを活用した事業や物流を含めた関連ビジネスが活性化するなど、企業に高い成長をもたらす要因というものが変化してきたと認識してございます。

こうした中、企業誘致補助制度におきましては、成長が期待される事業に対しましては県内企業であっても支援対象となるよう制度拡充を行っております。今後は、県内企業の成長に向けた投資をより一層促進するために必要な施策について、新たな経済ビジョンの中でも検討していきたいと考えております。

A 産業労働部長

駅前商店街の活性化につきましては、福井駅前におきましては、県、地元自治体、そして経済界とで「ファンド」を設け、空き店舗を含めた既存店舗のリノベーションというものを進めてございます。このファンドでは、出店希望者や地元の御意見も踏まえた上で、新たに共同建て替えも進めやすくするとともに、デジタル化を図る場合には補助額を増額するなど、これまでの空き店舗対策以上の支援制度としてございます。

今後、他の地域において空き店舗対策事業を実施していく場合には、このファンド事業の成果も参考にしていきたいと考えております。

福井県議会 委員会構成

所属 総務教育常任委員会	厚生常任委員会	産業常任委員会	土木警察常任委員会	所属 予算決算特別委員会	議会運営委員会
-----------------	---------	---------	-----------	-----------------	---------

今年度は

「総務教育常任委員会」と、「予算決算特別委員会」に所属しました!!

総務教育常任委員会は、総務部/地域戦略部/会計局/教育委員会/選挙管理委員会/監査委員および人事委員会の議案を審査します。総務部には8課、地域戦略部には9課、教育庁には6課あり、予算決算特別委員会においても同じ部課を担当いたします。

日々の活動 随時更新中!



県政について皆様のご意見・ご要望をお聞かせください!!

明るい未来を目指して。福井・時代 笹原修之 検索

福井県議会議員 笹原修之事務所

〒919-0632 福井県あわら市春宮三丁目19-15 (ハロープリント内)  
TEL 0776-73-4513 / FAX 0776-73-1036 E-mail:sasahara@helloprint.co.jp



## 領 収 書 等 添 付 票

整理番号	83-2	支払年月日	令和4年 11月 15日
使 途 項 目	会議費	支 出 科 目	旅費
使 途 内 容	自民党福井県議会 北陸新幹線決起大会		
費 用 内 容	交通費	摘 要	地下鉄銀座線新橋駅～赤坂見 附駅
政 務 活 動 費 充 当 額 ( 支 払 額 )	170 円 ( )	按 分 率 :	
		充 当 根 拠 :	

領収書その他の収支報告書の内容を証する書類



東京メトロ

領 収 書

・ご利用ありがとうございます。  
・この領収書は大切に保存してください。

お取引内容: きっぷ                      ¥170

(新橋～赤坂見附)

上記金額を領収いたしました。

ご利用日付 2022年11月15日

時刻 15時33分

印紙税申告納  
付につき東京上野  
税務署承認済

伝票番号: 78418

東京地下鉄株式会社  
地 新橋駅 券05発行

令和4年10月17日

各位

自民党福井県議会  
会長 仲倉 典克

自民党福井県議会北陸新幹線敦賀・新大阪間令和5年度当初着工実現決起大会  
および意見交換会の開催について

北陸新幹線敦賀以西の令和5年度当初の着工実現に向けて、県選出国會議員とともに自民党会派一丸となつて国に強くアピールするため、標記の大会を下記のとおり開催いたします。ご多用のところ恐縮ですが、是非ともご出席賜りますようご案内申し上げます。

準備の都合上、10月19日（水）までに別紙によりご出欠についてご回答願います。

記

【決起大会】

- 1 日時 令和4年11月15日（火）18時00分～
- 2 場所 ホテルルポール麹町2階 「ルビー」  
東京都千代田区平河町2-4-3  
TEL 03-3265-5365
- 3 内容 (1) 開会  
(2) 会長挨拶  
(3) 来賓祝辞（県選出国會議員等）  
(4) ガンバロー三唱  
(5) 閉会

参加者  
県会(自民党) + 国會議員

【意見交換会】

- 1 日時 令和4年11月15日（火）決起大会終了後
- 2 場所 ホテルルポール麹町3階 「エメラルド」  
東京都千代田区平河町2-4-3  
TEL 03-3265-5365

※決起大会についてはマスコミ公開します。

※意見交換会については軽食を準備いたします。（立食形式）

※旅費については、各自政務活動費にて対応願います。

令和4年10月17日

各位

福井県議会北陸新幹線整備促進議員連盟  
会長 山本 文雄

北陸新幹線建設促進大会および沿線府県選出国會議員に対する  
要望活動への参加について

清秋の候、ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

北陸新幹線の整備促進につきましては、日ごろから格別の御理解、御協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、北陸新幹線の金沢・敦賀間については、令和5年度末の開業に向け、工事が着実に進められており、また、敦賀・新大阪間については、与党整備新幹線建設推進プロジェクトチーム敦賀・新大阪間整備委員会において、令和5年度当初の着工に向けた議論が精力的に進められ、夏の概算要求において国土交通省から事項要求が行われたところです。

北陸新幹線の開業効果を早期に発現し、国土強靱化や地方創生を促進する観点から、金沢・敦賀間の確実な開業はもとより、大阪までの整備に必要な財源を速やかに確保し、1日も早い全線整備を実現する必要があります。

つきましては、下記のとおり北陸新幹線建設促進同盟会が主催する大会への出席と沿線府県選出国會議員に対する要望活動を通して、整備促進にかける熱意と要望を強く訴えたいと存じます。

公私とも御多用のこととは存じますが、是非ともご参加、ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

なお、自民党福井県議会所属議員については、標記の大会終了後、沿線府県選出国會議員に対し要望活動を実施いたしますのであわせてご参加くださいますようお願い申し上げます。

記

【北陸新幹線建設促進大会】

- 1 日時 令和4年11月16日(水) 10時30分～
- 2 場所 明治記念館「富士の間」  
東京都港区元赤坂2-2-23

【沿線府県選出国會議員要望活動】

- 1 日時 令和4年11月16日(水) 13時30分～
- 2 場所 衆議院第1、第2会館、参議院議員会館

※要望活動は、3班体制で実施します。

班分けおよび要望先は後日ご案内します。

※旅費については、各自政務活動費にて対応願います。

## 領 収 書 等 添 付 票

整理番号	83-3	支払年月日	令和4年 11月 15日						
使 途 項 目	会議費	支 出 科 目	旅費						
使 途 内 容	自民党福井県議会 北陸新幹線決起大会								
費 用 内 容	交通費	摘 要	ホテルモンテ赤坂〜ルポール						
政 務 活 動 費 充 当 額 ( 支 払 額 )	500 円	按 分 率 :							
		充 当 根 拠 :							
領収書その他の収支報告書の内容を証する書類									
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 20px auto; width: 80%;"> <p style="text-align: center;">ホテル → ルポール</p> <h3 style="text-align: center;">領 収 書</h3> <p style="text-align: center;">毎度ご乗車ありがとうございます。</p> <p>ドア番号            603</p> <p style="text-align: center;">2022年11月15日</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">運賃</td> <td style="text-align: right;">500円</td> </tr> <tr> <td>運賃料金計</td> <td style="text-align: right;">500円</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">500円</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">  (株)グリーンキャブ新町  <small>〒914-0015 世田谷区桜新町2-30-10</small>  <small>お忘れ物は TEL 03-3426-8061</small>  <small>ご意見・ご要望は</small>  <small>TEL 03-3205-6622</small>  <small>タクシーのご用命は</small>  <small>TEL 03-3203-8181</small> </p> </div>				運賃	500円	運賃料金計	500円	計	500円
運賃	500円								
運賃料金計	500円								
計	500円								



## 領 収 書 等 添 付 票

整理番号	84-1	支払年月日	令和4年 11月 16日 /
使 途 項 目	会議費	支 出 科 目	旅費
使 途 内 容	北陸新幹線建設促進大会		
費 用 内 容	交通費	摘 要	地下鉄丸ノ内線国会議事堂駅 ～東京駅 /
政 務 活 動 費 充 当 額 ( 支 払 額 )	170 円 / ( )	按 分 率 :	
		充 当 根 拠 :	
領収書その他の収支報告書の内容を証する書類			
<div style="display: flex; justify-content: center; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p><b>東京メトロ 領収書</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●ご利用ありがとうございます。</li> <li>●この領収書は大切に保存してください。</li> </ul> <p>お取引内容: きっぷ <span style="float: right; font-size: 1.2em;">¥170 /</span></p> <p>(国会議事堂前～東京)</p> <hr style="width: 50%; margin: 10px auto;"/> <p style="text-align: center;">上記金額を領収いたしました。</p> <p>ご利用日付 2022年11月16日 / 時刻 13時36分</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block; text-align: center;">             印紙税申告納 付につき東京上野 税務署承認済         </div> <div style="margin-left: 10px; font-size: 0.8em;">             伝票番号: 19072 東京地下鉄株式会社 国会議事堂前駅 券口1発行         </div> </div> </div>			

## 領 収 書 等 添 付 票

整理番号	84-2	支払年月日	令和4年 11月 16日
使 途 項 目	会議費	支 出 科 目	旅費
使 途 内 容	北陸新幹線建設促進大会		
費 用 内 容	交通費	摘 要	ホテルモンテ赤坂～明治記念館
政 務 活 動 費 充 当 額 ( 支 払 額 )	1,000 円	按 分 率 :	
		充 当 根 拠 :	
領収書その他の収支報告書の内容を証する書類			
<p style="margin: 0;">ホテル → 明治記念館</p> <h3 style="margin: 0;">領 収 書</h3> <p style="margin: 0;">2022 年 11 月 16 日 -004</p> <p style="margin: 0;">メーター運賃      ¥1,000 円</p> <p style="margin: 0;"><b>合計      ¥1,000 円</b></p> <p style="margin: 0;">《お支払内訳》</p> <p style="margin: 0;">現金支払      ¥1,000 円</p> <p style="margin: 0;">車番 003515</p> <p style="margin: 0;">毎度ご乗車ありがとうございます。</p> <p style="margin: 0;">お忘れ物は当社へ</p> <p style="margin: 0;"><b>(株)岩槻タクシー</b></p> <p style="margin: 0;">東京営業所</p> <p style="margin: 0;">TEL 03-5845-5500</p> <p style="margin: 0;">ご要望は当社又は</p> <p style="margin: 0;">(財)東京タクシーセンターへ</p> <p style="margin: 0;">TEL 03-3648-0300</p>			

## 領 収 書 等 添 付 票

整理番号	83-1	支払年月日	令和4年 11月 17日
使 途 項 目	会議費	支 出 科 目	旅費
使 途 内 容	自民党福井県議会 北陸新幹線決起大会		
費 用 内 容	交通・宿泊費	摘 要	JR芦原温泉駅～JR東京～JR芦原温泉駅、ホテルモントレ赤坂
政 務 活 動 費 充 当 額 ( 支 払 額 )	56,130 円 //	按 分 率 :	
		充 当 根 拠 :	
領収書その他の収支報告書の内容を証する書類			

### 領 収 証

笹原修之

様

No. \_\_\_\_\_

★ } 56,130-1  
但し JR, 宿泊代

2022年 11 月 17 日 上記正に領収いたしました

内訳	
現金	
小切手	
消費税額等	

福井県知事登録旅行業第3種169号  
**株式会社トラベル**  
 代表取締役 永岡健治  
 〒919-0628 福井県あわら市大溝2-3-1  
 TEL. 0776-73-8989 FAX. 0776-73-8989





# 領収書等添付票

整理番号	96-1	支払年月日	令和4年 11月 30日 /
使途項目	資料購入費	支出科目	消耗品費
使途内容	新聞代		
費用内容	新聞・雑誌購読料	摘要	福井新聞11月分
政務活動費 充当額 (支払額)	3,100 円 / ( )	按分率:	
		充当根拠:	
領収書その他の収支報告書の内容を証する書類			

## 領収証

4年 11月 30日

春宮2-2-33

(有)福井新聞金津販売店

代表 酒野 明夫

919-0632 あわら市春宮3-2-16

笹原 修之様

TEL: 0776-73-0268

FAX: 0776-73-1008

下記の金額正に領収致しました。

銘柄	部数	ご請求期間	請求金額	ご入金金額	摘要
福井	1	04/11	3,100	3,100 /	

ご入金金額合計

3,100 円 /

1/1

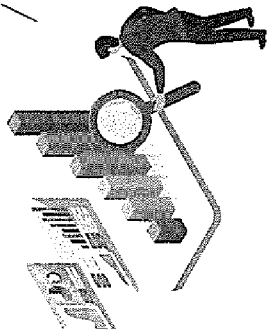
## 領 収 書 等 添 付 票

整理番号	101-1	支払年月日	令和4年 12月 8日 ✓
使 途 項 目	資料購入費	支 出 科 目	消耗品費
使 途 内 容	書籍代		
費 用 内 容	書籍購入費	摘 要	書籍3冊購入
政 務 活 動 費 充 当 額 ( 支 払 額 )	5,808 円 ✓ ( )	按 分 率 :	
		充 当 根 拠 :	
領収書その他の収支報告書の内容を証する書類			
<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;"> <p style="font-size: 1.2em; margin: 0;">領 収 証</p> <p style="font-size: 1.2em; margin: 0;">菅原 修之 様</p> <hr style="width: 100%;"/> <p style="font-size: 1.2em; margin: 0;">¥5,808-</p> <p style="font-size: 0.8em; margin: 0;">(内 消費税 ¥528)</p> <p style="font-size: 0.8em; margin: 0;">(10%対象¥5,808 消費税¥528)</p> <p style="font-size: 0.8em; margin: 0;">但し 広告費代として</p> <p style="font-size: 0.8em; margin: 0;"><input type="checkbox"/></p> <p style="font-size: 0.8em; margin: 0;">上記金額正に領収致しました</p> <p style="font-size: 0.8em; margin: 0;">株式会社 紀伊國屋書店 福井店</p> <p style="font-size: 0.8em; margin: 0;">TEL 0776-28-9851 担当者 <span style="background-color: black; color: black;">XXXXXXXXXX</span></p> </div> <div style="text-align: right;"> <p style="font-size: 0.8em; margin: 0;">4092号</p> <p style="font-size: 0.8em; margin: 0;">2022年12月08日 ✓</p> <p style="font-size: 0.8em; margin: 0;">— 内 訳 —</p> <p style="font-size: 0.8em; margin: 0;">現金 ¥5,808</p> </div> </div>			

ISBN978-4-760-1936-7  
C3003 Y2000E

定価 本体2,000円 + 税

解決策が  
見つかる！



22年版

全47都道府県 48 20政令市 幸福度ランキング



9784776019367



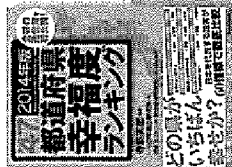
1923033020007

各県知事・市長・メディアが注目  
80 指標で徹底比較。

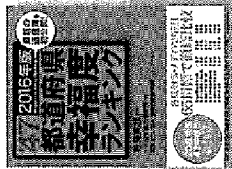
2012年版



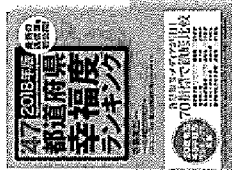
2014年版



2016年版



2018年版



2020年版



危機対応力 + SDGs

今回の分析では新たに5指標を追加



最新の  
通信簿を公開！



各自が自由に活用できる！

独自ランキングが可能な  
分析ツール (Excel データ)  
同時販売中！

寺島 日本総合研究所

※開封後15日以内全データ消去

2022  
年版

全47都道府県  
20政令市・48中核市  
幸福度  
ランキング

[監修]

寺島実郎

[編者]

一般財団法人

日本総合研究所

～エビデンス(データ活用)に基づく  
地域経営・地域創生に向けて～

監修 寺島実郎

編者 一般財団法人日本総合研究所



バーチャルファースト時代の新しい生存戦略がゼロからわかる!

# Web3.0 ビジネス 見るだけノート

加藤直人 監修

Web3.0 BUSINESS

Web3.0 BUSINESS  
MIRUDAKE NOTE

宝島社



バーチャルファースト時代の新しい生存戦略がゼロからわかる!

Web3.0ビジネス見るだけノート 加藤直人 監修 宝島社



9784299032621



1920033019802

ISBN978-4-299-03262-1  
C0033 ¥1980E

定価2178円

[本体1980円+税10%]

宝島社





日本経済新聞社 編

業界地図 2023

日本経済新聞社 編

日本経済新聞出版

11478

177  
4400  
業界  
企業・団体

2023  
年版

P プライム  
S スタンダード  
G グロース

東証の新市場区分  
に対応!

巻頭特集

テフレから  
インフレへ

そこにある  
ビジネスチャンス

メタバース、eスポーツ、  
ベンチャーキャピタル、  
マーケティングリサーチ...etc

電子書籍も  
ダウンロード可

日本経済新聞出版



9784296114788



1920034013007

ISBN978-4-296-11478-8

C0034 ¥1300E

定価(本体1,300円+税)

発行:日経IP  
日本経済新聞出版  
郵券:日経IPマーケティング

本書の収録業界・  
テーマ・企業グループ

1 メガハウス	47 格安スマホ・格安SIM	93 スーパー	122 風力発電	151 警備防衛	180 電力・ガス	227 AV・デジタル家電	275 医薬品	303 半導体・半導体製造設備	334 電子部品	365 その他の製造業	400 その他
2 e24ーツ	48 LINE	94 梅ガスーバー	123 太陽電池	152 人材サービス	190 電力・ガス	278 有線EL・液晶パネル	304 半導体	335 デジタルカメラ・カメラ	366 その他製造業	401 その他	402 その他
3 ベンチャーキャピタル	49 SNS・福利通話	95 カタログ・テレビ通販	124 地熱発電	153 教育サービス・学習塾	191 石油	279 スマートフォン・タブレット	305 電子部品	367 その他製造業	403 その他	404 その他	405 その他
4 マーケットリサーチ(インサイト)	50 IoT	96 郵便	125 スマートグリッド	154 成金サービス	192 レアメタル・レアアース	306 印刷	306 デジタルカメラ・カメラ	406 その他	407 その他	408 その他	409 その他
5 PR(プロパガンダ)	51 シェアリングエコノミー(経済その他)	97 福祉	126 燃料電池	155 投資サービス	193 シェルガス・LNG	307 食品	307 食品	409 その他	410 その他	411 その他	412 その他
6 AIベンチャー	52 旅行	98 ホールディング・デベロッパー	127 原子力発電設備	156 保育サービス	200 レアメタル・レアアース	308 医薬品	308 医薬品	413 その他	414 その他	415 その他	416 その他
7 サイバーセキュリティ	53 ホテル(観光・リゾート系)	99 ドラッグストア	128 原子力発電設備	157 フォード	201 シェルガス・LNG	309 医薬品	309 医薬品	414 その他	415 その他	416 その他	417 その他
8 クラウドファンディング	54 ホテル(観光・リゾート系)	100 スポーツ関連	129 水素ガス	158 イベント運営	202 レアメタル・レアアース	310 医薬品	310 医薬品	415 その他	416 その他	417 その他	418 その他
9 医療・介護ロボット	55 レンジャー施設	101 アパレル	130 建設	159 冠婚葬祭・除喪葬儀	203 シェルガス・LNG	311 医薬品	311 医薬品	416 その他	417 その他	418 その他	419 その他
10 スリープマネジメント	56 映画	102 カフェ/喫茶/ファストフード	131 戸建て住宅	160 その他製造業	204 シェルガス・LNG	312 医薬品	312 医薬品	417 その他	418 その他	419 その他	420 その他
11 海運アプリ	57 出版	103 家電量販店	132 住設機器・建材・リフォーム	161 その他製造業	205 シェルガス・LNG	313 医薬品	313 医薬品	418 その他	419 その他	420 その他	421 その他
12 ワークেশン	58 電子書籍	104 家具・生活雑貨	133 住設機器	162 不動産	206 シェルガス・LNG	314 医薬品	314 医薬品	419 その他	420 その他	421 その他	422 その他
13 自動車(車)	59 印刷	105 文具・文具	134 不動産	163 その他製造業	207 シェルガス・LNG	315 医薬品	315 医薬品	420 その他	421 その他	422 その他	423 その他
14 自動車(車)	60 新聞・テレビ・ラジオ	106 文具・文具	135 高層	164 その他製造業	208 シェルガス・LNG	316 医薬品	316 医薬品	421 その他	422 その他	423 その他	424 その他
15 自動車(車)	61 家電・テレビ・ラジオ	107 文具・文具	136 高層	165 その他製造業	209 シェルガス・LNG	317 医薬品	317 医薬品	422 その他	423 その他	424 その他	425 その他
16 自動車(車)	62 家電・テレビ・ラジオ	108 ベット用品	137 高層	166 その他製造業	210 シェルガス・LNG	318 医薬品	318 医薬品	423 その他	424 その他	425 その他	426 その他
17 自動車(車)	63 家電・テレビ・ラジオ	109 食品	138 高層	167 その他製造業	211 シェルガス・LNG	319 医薬品	319 医薬品	424 その他	425 その他	426 その他	427 その他
18 自動車(車)	64 家電・テレビ・ラジオ	110 ファッション	139 高層	168 その他製造業	212 シェルガス・LNG	320 医薬品	320 医薬品	425 その他	426 その他	427 その他	428 その他
19 自動車(車)	65 家電・テレビ・ラジオ	111 ファッション	140 高層	169 その他製造業	213 シェルガス・LNG	321 医薬品	321 医薬品	426 その他	427 その他	428 その他	429 その他
20 自動車(車)	66 家電・テレビ・ラジオ	112 レスラン・ファミレス	141 高層	170 その他製造業	214 シェルガス・LNG	322 医薬品	322 医薬品	427 その他	428 その他	429 その他	430 その他
21 自動車(車)	67 家電・テレビ・ラジオ	113 居酒屋・回転寿司	142 高層	171 その他製造業	215 シェルガス・LNG	323 医薬品	323 医薬品	428 その他	429 その他	430 その他	431 その他
22 自動車(車)	68 家電・テレビ・ラジオ	114 空運	143 高層	172 その他製造業	216 シェルガス・LNG	324 医薬品	324 医薬品	429 その他	430 その他	431 その他	432 その他
23 自動車(車)	69 家電・テレビ・ラジオ	115 海運	144 高層	173 その他製造業	217 シェルガス・LNG	325 医薬品	325 医薬品	430 その他	431 その他	432 その他	433 その他
24 自動車(車)	70 家電・テレビ・ラジオ	116 陸運	145 高層	174 その他製造業	218 シェルガス・LNG	326 医薬品	326 医薬品	431 その他	432 その他	433 その他	434 その他
25 自動車(車)	71 家電・テレビ・ラジオ	117 鉄道	146 高層	175 その他製造業	219 シェルガス・LNG	327 医薬品	327 医薬品	432 その他	433 その他	434 その他	435 その他
26 自動車(車)	72 家電・テレビ・ラジオ	118 鉄道	147 高層	176 その他製造業	220 シェルガス・LNG	328 医薬品	328 医薬品	433 その他	434 その他	435 その他	436 その他
27 AV・デジタル家電	73 化学	119 電力・ガス	148 リース	177 三宅グループ	221 シェルガス・LNG	329 医薬品	329 医薬品	434 その他	435 その他	436 その他	437 その他
28 有線EL・液晶パネル	74 電機	120 電力・ガス	149 REIT(不動産投資)	178 三宅グループ	222 シェルガス・LNG	330 医薬品	330 医薬品	435 その他	436 その他	437 その他	438 その他
29 スマートフォン・タブレット	75 医薬品	121 シェルガス・LNG	150 証券資産(証券)	179 三宅グループ	223 シェルガス・LNG	331 医薬品	331 医薬品	436 その他	437 その他	438 その他	439 その他
30 コンビニエーター・パソコン	76 医薬品	122 風力発電	151 警備防衛	180 電力・ガス	224 シェルガス・LNG	332 医薬品	332 医薬品	437 その他	438 その他	439 その他	440 その他
31 白物家電	77 ハイオ医薬品	123 太陽電池	152 人材サービス	190 電力・ガス	225 シェルガス・LNG	333 医薬品	333 医薬品	438 その他	439 その他	440 その他	441 その他
32 事務機器	78 再生医療	124 地熱発電	153 教育サービス・学習塾	191 石油	226 シェルガス・LNG	334 医薬品	334 医薬品	439 その他	440 その他	441 その他	442 その他
33 半導体・半導体製造設備	79 医療機器	125 スマートグリッド	154 成金サービス	192 レアメタル・レアアース	227 シェルガス・LNG	335 医薬品	335 医薬品	440 その他	441 その他	442 その他	443 その他
34 電子部品	80 医薬品	126 燃料電池	155 投資サービス	200 レアメタル・レアアース	228 シェルガス・LNG	336 医薬品	336 医薬品	441 その他	442 その他	443 その他	444 その他
35 デジタルカメラ・カメラ	81 化粧品・化粧品	127 原子力発電設備	156 保育サービス	201 シェルガス・LNG	229 シェルガス・LNG	337 医薬品	337 医薬品	442 その他	443 その他	444 その他	445 その他
36 サービロボット・ドローン	82 アルコール飲料(ビール・焼酎)	128 原子力発電設備	157 フォード	202 レアメタル・レアアース	230 シェルガス・LNG	338 医薬品	338 医薬品	443 その他	444 その他	445 その他	446 その他
37 EMS	83 清酒飲料	129 水素ガス	158 イベント運営	203 シェルガス・LNG	231 シェルガス・LNG	339 医薬品	339 医薬品	444 その他	445 その他	446 その他	447 その他
38 LED	84 清酒飲料	130 建設	159 冠婚葬祭・除喪葬儀	204 シェルガス・LNG	232 シェルガス・LNG	340 医薬品	340 医薬品	445 その他	446 その他	447 その他	448 その他
39 VR・AR	85 印刷	131 戸建て住宅	160 その他製造業	205 シェルガス・LNG	233 シェルガス・LNG	341 医薬品	341 医薬品	446 その他	447 その他	448 その他	449 その他
40 ビッグデータ	86 印刷	132 住設機器	161 その他製造業	206 シェルガス・LNG	234 シェルガス・LNG	342 医薬品	342 医薬品	447 その他	448 その他	449 その他	450 その他
41 ITサービス	87 調味料・漬物	133 住設機器	162 不動産	207 シェルガス・LNG	235 シェルガス・LNG	343 医薬品	343 医薬品	448 その他	449 その他	450 その他	451 その他
42 人工知能(AI)	88 HANA・センサー・計測・画像	134 不動産	163 その他製造業	208 シェルガス・LNG	236 シェルガス・LNG	344 医薬品	344 医薬品	449 その他	450 その他	451 その他	452 その他
43 ソフトウェア	89 電子	135 高層	164 その他製造業	209 シェルガス・LNG	237 シェルガス・LNG	345 医薬品	345 医薬品	450 その他	451 その他	452 その他	453 その他
44 クラウドサービス	90 太陽	136 高層	165 その他製造業	210 シェルガス・LNG	238 シェルガス・LNG	346 医薬品	346 医薬品	451 その他	452 その他	453 その他	454 その他
45 EC(電子商取引)サービス	91 百貨店	137 高層	166 その他製造業	211 シェルガス・LNG	239 シェルガス・LNG	347 医薬品	347 医薬品	452 その他	453 その他	454 その他	455 その他
46 遠隔ケア	92 コンビニエーター	138 高層	167 その他製造業	212 シェルガス・LNG	240 シェルガス・LNG	348 医薬品	348 医薬品	453 その他	454 その他	455 その他	456 その他

定価1,430円(10%税込)

## 領 収 書 等 添 付 票

整理番号	78-2	支払年月日	令和4年 12月 12日
使 途 項 目	広聴広報費	支 出 科 目	委託料
使 途 内 容	議員広報紙発行		
費 用 内 容	その他	摘 要	配達料
政 務 活 動 費 充 当 額 ( 支 払 額 )	256,268 円	按 分 率 :	
	( 261,498 円 )	充 当 根 拠 : 政党・選挙活動との按分	
領収書その他の収支報告書の内容を証する書類		対象外 $115_{mm} \times 23_{mm} = 2,645_{mm}$ $45_{mm} \times 58_{mm} = 2,610_{mm}$ <hr/> $5,255_{mm}$	
全体 $210_{mm} \times 299_{mm} \times 4p = 249,480_{mm}$ 対象 $244,225_{mm} \div 249,480_{mm} = 98\%$ (1p) $261,498_{mm} \times 98\% = 256,268_{mm}$			

### 領収証

No. 120

佐原 修文 様

R4 年 12月 12日

金額	4	2	6	1	4	9	8	円
----	---	---	---	---	---	---	---	---

但  11月分

飲食料品等(軽減税率対象)

上記正に領収いたしました

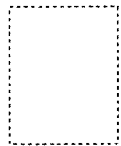
内 8%(税込・税抜)金額 消費税額等 /

10%(税込・税抜)金額 消費税額等 /

現金・カード・( )

!! HISAGO #77B

公益社団法人あわら市シルバー人材センター  
理事長 田 川 利 治



登録番号



# 請 書

契約番号



1. 件名 広報誌配達

仕事の内容： 広報誌の配布(笹原修之様)

2. 請負金額 261,498円 (うち消費税額等 23,772円)

3. 履行期限 令和 4年10月28日 ~ 令和 4年10月31日

4. 履行場所 あわら市内全域

5. 支払条件 月末締め翌月10日支払

上記のとおり御請けいたします。

契約日 令和 4年10月28日

発注者 あわら市春宮  
三丁目19-15

笹原修之 様

受注者 あわら市国影第13号13番地  
あわら市複合福祉施設2階  
公益社団法人  
あわら市シルバー人材センター  
理事長 田川 利治



項目	単 位 金 額	数 量	計	備 考
配分金1	25	9,509 部	237,725	笹原修之様  事務費は配分金総額の10%相当額をいただきます。 (円未満四捨五入)
配分金2				
配分金3				
配分金4				
配分金5				
配分金6				
配分金7				
材料費等				
処分費				
事務費1			23,773	
事務費2				
事務費3				
事務費4				
事務費5				
事務費6				
事務費7				
交通費等				
その他				

# 進化と継承

福井県議会議員

## 菅原修之 NEWS



議員として初めての  
定例議会でした

この度、7月10日の福井県議会議員補欠選挙におきまして、初当選させていただきました菅原修之でございます。あわら市内の多くの地区や各種団体、そして市議会議員の皆様よりご推薦を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

7月13日の初登庁より、あっという間に約3か月が過ぎました。私は総務教育常任委員会に所属し、会派は自民党福井県議会に籍を置かせていただくこととなりました。

9月5日より議会が開会し、静まり返った県議会議事堂の中で、冒頭に新人議員として先輩議員の皆様や、杉本知事をはじめとする理事者に挨拶を申し上げます。9月議会の主な内容としましては、8月の大雨や物価高騰による補正予算が中心でしたが、あわら市選出の県議会議員として、そしてご支援いただきました皆様の代弁者として、地域の声を県政に声を届けていく所存です。

9月13日には、トップバッターで一般質問をさせていただきました。今回はテレビ中継ということもあり、30分枠という限られた時間の中で身近な話題を精一杯述べさせていただきました。まだまだ始まったばかりですが、今後ともよろしくお願い申し上げます。



### 私が所属する総務教育常任委員会の主なテーマ

#### 01 地域戦略部 北陸新幹線敦賀以西の着工に向けて

- ・事項要求に対する県の評価、年末の予算編成に向けた県の戦略
- ・京都府及び大阪府との意見交換、環境アセスメント調査の進捗状況

#### 02 地域戦略部 地域公共交通の維持・活性化

- ・地域鉄道に対する支援の実現
- ・路線バスへの交通系ICカード導入効果、経費負担について

#### 03 総務部・教育委員会 県職員等の定年引上げ

- ・定年引上げ対象者の職員確保と定年引上げ期間の新規採用の方針
- ・職員、教職員不足の状況認識と確保策

#### 04 総務部 大学を核とした産学官医金連携による人材育成

- ・地元企業等が求める人材の育成、県内定着に向けた取組
- ・県立大学の新学部設置に向けた検討状況

#### 05 地域戦略部 県都のまちづくり

- ・グランドデザイン案に掲げるプロジェクトの実効性の担保
- ・県、市、経済界との役割分担

#### 06 教育委員会 デジタルによる学校改革

- ・県学校教育DX推進計画における教員の働き方改革の具体化
- ・デジタル教科書(英語)導入による学力向上策

#### 07 教育委員会 部活動の地域移行

- ・国の提言を受けた県の対応方針
- ・今後の部活動の位置づけ



## Q. 笹原 修之

芦原温泉駅は、金津創作の森や吉崎御坊、北潟湖などへの周辺観光への二次交通アクセスが悪い。県は福井県嶺北地域公共交通活性化協議会を設置し、新幹線駅からの利便性の高い二次交通整備について協議を進めていますが、現場からもしっかり意見を聴取し、観光地につながらない交通アクセスを改善すべきだと考えますが、県の所見を伺います。

## Q. 笹原 修之

観光地は移動手段となる車両自体にも魅力が必要であると考えます。県内では、福井駅周辺からの移動を楽しめる仕掛けづくりとして「恐竜列車」や「戦国列車」などの「二次交通エンタメ化プロジェクト」が計画され、「ロンドンバス」や「ふくとく」などのユニークな車両もイベント的に運行されていますが、新幹線開業に向けて福井駅以外の新幹線各駅においてもユニークな車両を導入するなど二次交通の充実が必要と考えますが、県の所見を伺います。

## Q. 笹原 修之

福井県には、大自然を満喫できるアウトドア施設などがありますが、観光誘客は新しい施設を作らなくとも、「トリムパークかなづ」や「北潟湖畔公園」等、既存施設の利用方法を少し変えるだけで、十分な観光誘客施設に生まれ変わると考えます。新幹線開業に向けて自然環境を活用した既存施設の積極的な利用方法の見直しやそれに対する支援が必要と考えますが、知事の所見を伺います。

## A 地域戦略部長

芦原温泉駅エリアは比較的利便性が高いエリアと認識しておりますが、今後、新幹線等の乗り継ぎを考慮し、ダイヤを見直すなどの改善も必要と考えています。

県としましては、新幹線駅から観光地への二次交通の整備は大変重要な課題であると考えており、市町や地元観光事業者の意見もしっかりとお聞きをし、観光アクセスの改善を図ってまいります。

## A 地域戦略部長

現在、新幹線駅から主要観光地へのアクセスについて現状分析等を行っているところです。今後、路線の充実に加え、観光地をイメージした車両のラッピングやAR技術を活用した映像を車内で楽しめる観光バスの導入など、二次交通のエンタメ化のアイデアを沿線市町、交通事業者とともに検討していきたいと考えております。

また、えちぜん鉄道及び福井鉄道で実施しているデジタルスタンプラリーの県内全路線への拡大や、ハピラインふくいへの観光列車の導入についても検討してまいります。

## A 知事

今あるものに少し手を加えることで、たくさんの賑わいを生むと思っています。ご指摘いただきましたような北潟湖のアイリスブリッジや吉崎御坊は、とても可能性があるところだと思います。市や町からいろんな良いご提案があれば、我々としてもしっかりと応援をさせていただいて、お金をそれほどかけなくても大きな効果を生む観光施設に生まれ変われると思いますので、しっかりと県としても応援してまいりたいと思っていますのでございます。



笹原的まとめ

ぜひ、新しい時代に向けて施設の磨き上げと、  
そしてわくわくするような二次交通を期待しております。

普段どういう活動をしているの？  
笹原修之の  
**活動報告**  
【2022.7▶9】抜粋

7月 藤戸原温泉駅建設促進同盟云新



北陸新幹線芦原温泉駅建設促進同盟 総会

8月 坂井地区農業農村整備事業推進協議会 総会



坂井地区農業農村整備事業推進協議会 総会

8月 あわら市戦没者追悼式に参列



あわら市戦没者追悼式に参列

7月 竹田川河川改修促進協議会 総会



竹田川河川改修促進協議会 総会

8月 福井県福井バイパス道路建設促進協議会



福井県福井バイパス道路建設促進協議会

8月 嶺北消防組合消防総合訓練を激励



嶺北消防組合消防総合訓練を激励

8月 あわらカップカヌー・ボロジニア大会にて始球式



あわらカップカヌー・ボロジニア大会にて始球式

## Q. 笹原 修之

県は、平成30年から令和4年にかけて、重要インフラの機能強化を行い、防災・減災、国土強靱化の加速化・深化を図るため「国土強靱化地域計画」を策定しています。福井県の大動脈である北陸自動車道と国道8号が、今回の水害や近年の雪害によって通行止めになった際、代替路線の必要性が明らかになりましたが、迂回路の充実についてどのように考えているのか、知事の所見を伺います。

## Q. 笹原 修之

あわら温泉は、豪雨や豪雪による幹線道路通行止めや宿泊キャンセルが相次ぎました。近年では、健康増進を図る目的でサイクリングの人気も出てきております。しかし国道305号はサイクリングロードの整備が進んでおらず、また、土砂災害の危険性があることも認識されております。「観光」と「災害」は背中合わせの側面を持っているだけに、両方を同時に整備促進していかなければなりません。土砂災害対策が必要な整備対象路線と、北潟湖サイクリングロードの両面を合わせ持つ「国道305号」の災害対策の整備進捗について、県の所見を伺います。

## Q. 笹原 修之

また、北潟湖サイクリングロードの未整備区間に対する進捗状況と今後の対応について、県の所見を伺います。



笹原的まとめ

安全・安心な道路を維持管理していただき、  
サイクリングロードの完成を目指していただきたいと思います。

## A 知事

御指摘のとおり嶺南と嶺北の通行が遮断された今回の大雨災害の中で、中部縦貫自動車道が大変大きな役割を果たしたというふうに認識しており、交通のリダンダンシー（代替路線）というものをしっかりと確保することがいかに重要かということを再認識いたしましたところでございます。また、石川県との県境部分の国道8号線で豪雪による大きな渋滞を招き、牛ノ谷・金津バイパスの整備も急務であると考えています。引き続き、国、NEXCOに対し、災害時でも交通ネットワークが確保できるようなものに変えるように強く求めてまいります。

## A 土木部長

国道305号は観光道路、生活道路として重要な路線でございます。この路線において対策が必要な斜面は、これまで点検で判明した223か所に対しまして、79か所で対策工事を終了しております。

現在、福井市から南越前町間の6か所で落石防護柵などの工事を行っており、国土強靱化予算を使用して推進しているところでございます。引き続き着実に工事を進めていくとともに、定期的な道路パトロールや点検を実施しまして、国道305号の安全性を高めていきたいと考えています。

## A 土木部長

北潟湖畔周遊サイクリングロードの国道305号コースにつきましては、全体4.8キロメートルのうち2.8キロメートルの整備が完了しているおりに、残る2キロメートルにつきましては、地籍困難等により事業が中断している状況でございますが、あわら市と協力しまして、地権者の同意や地籍困難の解消に向けて取り組んでいるところでございます。このような状況のため、令和3年度からは、既存の道路を活用しまして路面標示や案内看板の整備を先行して進めているところでございます。



福井県戦没者追悼式に参列



丘陵地農業支援センター運営委員会 総会



こどもの明るい未来推進議員連盟 勉強会



一乗谷朝倉氏遺跡博物館 視察



上番地区の道路崩落を現場確認



県道南横地芦原線の法面舗装の現場確認



敦賀駅前OTTA 視察



あわら地域未来会議

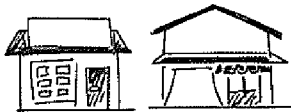


## Q. 笹原 修之

コロナ禍の行動制限によって経済が低迷する中、モール型ECサイトで実績を上げている企業は多数あります。しかし、福井県においては、融資や利子補給制度、またIoT・AI等のソフト面の開発補助はあるものの、投下固定資産額や新規雇用者数などの要件が厳しく、県外企業誘致に抱き合わせたような支援制度しか見受けられません。ウズコロナ時代の経済活性化には、まず地元の成長企業が規模拡大するための力強い補助制度が必要であると考えますが、県の所見を伺います。

## Q. 笹原 修之

北陸新幹線開業に向けた「空き店舗の利活用」は、3年以上前から同じことが繰り返されているように感じます。少しでも早く、本気で駅周辺の魅力を向上させるためには、出店者の立場に立った施策と既存制度の見直しが必要と考えますが、県の所見を伺います。



笹原的まとめ

地元企業の成長とともに、  
福井の新・時代をぜひ推し進めていただきたいと思ひます。

## A 産業労働部長

コロナ感染症等を機に、議員御指摘のオンラインを活用した事業や物流を含めた関連ビジネスが活性化するなど、企業に高い成長をもたらす要因というものが変化してきたと認識してございます。

こうした中、企業誘致補助制度におきましては、成長が期待される事業に対しましては県内企業であっても支援対象となるよう制度拡充を行っております。今後は、県内企業の成長に向けた投資をより一層促進するために必要な施策について、新たな経済ビジョンの中でも検討していきたいと考えております。

## A 産業労働部長

駅前商店街の活性化につきましては、福井駅前におきましては、県、地元自治体、そして経済界とで「ファンド」を設け、空き店舗を含めた既存店舗のリノベーションというものを進めてございます。このファンドでは、出店希望者や地元の御意見も踏まえた上で、新たに共同建て替えも進めやすくするとともに、デジタル化を図る場合には補助額を増額するなど、これまでの空き店舗対策以上の支援制度としてございます。

今後、他の地域において空き店舗対策事業を実施していく場合には、このファンド事業の成果も参考にしていきたいと考えております。

## 福井県議会 委員会構成

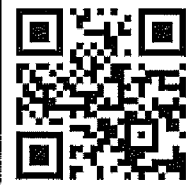
所屬 総務教育常任委員会	厚生常任委員会	産業常任委員会	土木警察常任委員会	所屬 予算決算特別委員会	議会運営委員会
-----------------	---------	---------	-----------	-----------------	---------

## 今年度は

「総務教育常任委員会」と、  
「予算決算特別委員会」に所属しました!!

総務教育常任委員会は、総務部/地域戦略部/会計局/教育委員会/選挙管理委員会/監査委員および人事委員会の議案を審査します。総務部には8課、地域戦略部には9課、教育庁には6課あり、予算決算特別委員会においても同じ部課を担当いたします。

日々の活動  
随時更新中!



県政について皆様のご意見・ご要望をお聞かせください!!

明るい未来を目指して。福井・時代 笹原修之 検索

福井県議会議員 笹原修之事務所

〒919-0632 福井県あわら市春宮三丁目19-15 (ハロープリント内)

TEL 0776-73-4513 / FAX 0776-73-1036 E-mail: sasahara@helloprint.co.jp

## 領 収 書 等 添 付 票

整理番号	107-1	支払年月日	令和4年 12月 24日 /
使 途 項 目	事務費	支 出 科 目	消耗品費
使 途 内 容	事務用品代		
費 用 内 容	事務用品購入費	摘 要	2穴ファイル
政 務 活 動 費 充 当 額 ( 支 払 額 )	3,875 円 / ( )	按 分 率 :	
		充 当 根 拠 :	
領収書その他の収支報告書の内容を証する書類			





# 領 収 証

\*\*\*\*\*  
 菅原 修之 様  
 \*\*\*\*\*  
 2022/12/24 (土) / 15:02

¥3,875

【合計】	¥3,875
内税対象(10%)	¥3,875
内税額 (10%)	¥352
+現金	¥3,875
但し、	

上記正に領収いたしました。

この面を内側に折って  
保管して下さい。

M-003 R-3 担当: [REDACTED]  
 RNo-30127774 SEQNo-300127472

営業時間 AM10:00~PM20:00  
 土・日 PM19:00 |  
 \*\*\*\*\*  
 \* — お買い上げ — \*  
 \*\*\*\*\*  
 2022/12/24 (土) / 15:02

キングダム  
 #:1/キングFSDDEGX廉価A4S30  
 (C:4971660023431)  
 (B:2473GXAアオ)  
 @770 1 ¥770  
 キングダム  
 #:1/キングFSDDEGX廉価A4S30  
 (C:4971660023431)  
 (B:2473GXAアオ)  
 @770 1 ¥770  
 ココロST  
 #:仕切カートA4S10山見出し5組  
 (C:4901480202952)  
 (B:シキ-130)  
 @1,727 1 ¥1,727  
 ココロST  
 #:ドリンクファイル<スム>200枚  
 (C:4901480368399)  
 (B:フ-U42ODM)  
 @605 1 ¥605  
 ホリタJAN商品(袋)  
 #:ホリタシ袋¥3  
 (C:0401271533387)  
 @3 1 ¥3

【小計】 5点 ¥3,875  
 内税対象(10%) ¥3,875  
 内税額 (10%) ¥352

【合計】 / ¥3,875

+現金 ¥3,875

【預り金】 ¥5,080  
 【釣 銭】 ¥1,205

※は軽減税率適用商品です

M-003 R-3 担当: [REDACTED]  
 RNo-30127774 SEQNo-300127472

## 領 収 書 等 添 付 票

整理番号	109-1	支払年月日	令和4年 12月 28日
使 途 項 目	資料購入費	支 出 科 目	消耗品費
使 途 内 容	新聞代		
費 用 内 容	新聞・雑誌購読料	摘 要	読売新聞11月分
政 務 活 動 費 充 当 額 ( 支 払 額 )	3,400 円 ( )	按 分 率 :	
		充 当 根 拠 :	

領収書その他の収支報告書の内容を証する書類

領 収 書

区域 201 全戸0005-010お問合せ

お名前 **笹原 修之 様**  
あわら市春宮3-19-15

4 年 11 月分

銘	柄	部 数	金 額
1	読売新聞	1	3,400
2			
3			
合 計			3,400 円

◇左記の通り領収しました

領収日 令和4年12月28日  
GRコードに関するお問合せ先  
0570-043435

読売センター金津 TEL0776-73-3867  
あわら市花乃杜3-11-3



## 領 収 書 等 添 付 票

整理番号	109-2	支払年月日	令和4年 12月 28日
使 途 項 目	資料購入費	支 出 科 目	消耗品費
使 途 内 容	新聞代		
費 用 内 容	新聞・雑誌購読料	摘 要	読売新聞12月分
政 務 活 動 費 充 当 額 ( 支 払 額 )	3,400 円	按 分 率 :	
	( )	充 当 根 拠 :	
領収書その他の収支報告書の内容を証する書類			

領 収 書

区域201 全戸0005-010お問合せ

お名前 **笹原 修之 様**  
 あわらし市春宮3-19-15

4 年 12月分

No.	銘 柄	部 数	金 額	
1	読売新聞	1	3,400	◇左記の通り領収しました
2				
3				
合 計			3,400 円	

領収日 4年12月28日  
 QRコードに関するお問合わせ先  
 0570-043435

読売センター金津      Tel.0776-73-3867  
 あわらし市花乃杜3-11-3

領収印

## 領 収 書 等 添 付 票

整理番号	110-1	支払年月日	令和4年 12月 31日 /
使 途 項 目	資料購入費	支 出 科 目	消耗品費
使 途 内 容	新聞代		
費 用 内 容	新聞・雑誌購読料	摘 要	福井新聞12月分
政 務 活 動 費 充 当 額 ( 支 払 額 )	3,100 円 / ( )	按 分 率 :	
		充 当 根 拠 :	
領収書その他の収支報告書の内容を証する書類			

### 領 収 証

4 年 12 月 31 日 /

春宮2-2-33

(有)福井新聞金津販売店

代表 酒野 明夫

919-0632 あわら市春宮3-2-16

笹原 修之 様

TEL : 0776-73-0268

FAX : 0776-73-1008

下記の金額正に領収致しました。

銘 柄	部 数	ご請求期間	請求金額	ご入金額	摘 要
福井	1	04/12	3,100	3,100 /	

ご入金金額合計

3,100 円 /

1 / 1

## 領 収 書 等 添 付 票

整 理 番 号	130-1	支 払 年 月 日	令和5年 1月 30日 /
使 途 項 目	資料購入費	支 出 科 目	消耗品費
使 途 内 容	新聞代		
費 用 内 容	新聞・雑誌購読料	摘 要	福井新聞1月分
政 務 活 動 費 額 充 当 額 ( 支 払 額 )	3,100 円 /	按 分 率 :	
		充 当 根 拠 :	
領収書その他の収支報告書の内容を証する書類			

### 領 収 証

5 年 / 月 30 日

春宮2-2-33

(有)福井新聞金津販売店

代表 酒野 明夫

919-0632 あわら市春宮3-2-16

笹原 修之 様

TEL : 0776-73-0268

FAX : 0776-73-1008

下記の金額正に領収致しました。


銘 柄	部 数	ご請求期間	請求金額	ご入金額	摘 要
福井	1	05/01	3,100	3,100 /	

ご入金金額合計

3,100 円



## 領 収 書 等 添 付 票

整理番号	136-2	支払年月日	令和5年 2月 4日
使 途 項 目	調査研究費	支 出 科 目	旅費
使 途 内 容	福井ふるさと教育フェスタ		
費 用 内 容	駐車料金	摘 要	AOSSA駐車料金
政 務 活 動 費 充 当 額 ( 支 払 額 )	500 円	按 分 率 :	
		充 当 根 拠 :	
領収書その他の収支報告書の内容を証する書類			
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 80%;">  <p style="text-align: center;">連絡先: 0776-20-6101</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●店舗でお買物される方は、駐車券をご持参ください。</li> <li>●駐車券紛失は、別途料金となります。</li> </ul> <p style="text-align: center;">23-02-04 1-0306 / 12:14</p> <p>精算02-04 14:28</p> <p>駐車時間 2時間14分 /</p> <p>駐車料金 500円 /</p> <p>割引 0円</p> <p style="text-align: center;">前払現金 500円 ✓</p> <p>釣銭 0円 ✓</p> <p style="text-align: right;">#1-274615</p> </div>			



納品請求書

福井県議会議員 笹原修之 様

受注番号: 14879

令和 5 年 1 月 5 日

下記の通りご請求申し上げます。

ご請求金額 **¥330,000** (税込)



株式会社ハロープリント

〒919-0632 福井県あわら市春宮三丁目19番15号  
TEL 0776-73-4513 FAX 0776-73-1036

商品名	数量	単価	金額	備考
県議会報告	10,000 部	30.0	300,000	A4、4P、4/4

《取引銀行》  
北陸銀行 金津支店 (普) No.4026020  
福井銀行 金津支店 (普) No.0073067

小計	300,000
消費税等	30,000
合計	<b>¥330,000</b>



# 進化と継承

福井県議会議員

## 菅原修之 NEWS



みなさまの声を  
県政に届けます

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのことと喜び申し上げます。また、日頃より県議会活動にご理解とご協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

福井県議会では、新型コロナウイルスや物価高騰、また北陸新幹線福井開業や敦賀以西の延伸、国土強靱化に向けた取り組み、商工業や農林水産業における経済支援、原子力行政から福祉全般に至るまで、山積する課題解決に向けて精一杯取り組んでおります。

また、あわら市におきましても、国道8号の4車線化に向けた要望や北潟湖周辺の地盤対策、観光振興に向けた取り組みなど、皆様の安心安全で豊かな生活を守るために、県政に声を届けているところでございます。

本年も、皆様と共にあわら市の明るい未来と「福井新・時代」に向けて全力を尽くしてまいりますので、今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

### 私が所属する総務教育常任委員会の主なテーマ

#### 01 地域戦略部 北陸新幹線敦賀以西の着工に向けて

・年末の政府予算案決定に向けた国の動向及び今後の対応

#### 02 地域戦略部 地域公共交通の維持・活性化

・地域鉄道支援「社会資本整備総合交付金」等を活用した活性化  
・バスと鉄道のキャッシュレスの連動性  
・JR小浜線の新型観光列車の定期運行に対する県の取り組み

#### 03 地域戦略部 福井県国土強靱化地域計画

・大雨災害等を踏まえた改定方針

#### 04 地域戦略部 福井県水道広域化推進プラン

・水道ビジョン、水道基盤強化計画の策定に向けた現状と課題  
・県が果たす役割について(市町等との役割分担)

#### 05 地域戦略部 福井県県民社会貢献活動推進計画(改訂版)

・年代に応じたボランティア人材の確保、マッチング策

#### 06 総務部 大学を核とした産学官医金連携による人材育成

・デジタル人材の確保【学生教育、社会人教育(リカレント、リスキリング)】 ・健康福祉部や産業労働部等との部局間連携のための推進体制

#### 07 総務部 大胆な財政出動と健全な財政運営

・大型公共施設の新築・増築に関する現在の物価高騰が与える影響  
・地方創生臨時交付金の執行状況と効果の公表

#### 08 教育委員会 不登校対策

・過去10年で最多となった背景と要因および対策の方針  
・校内及び校外のフリースクールの現状と課題

#### 09 教育委員会 学校現場におけるDX推進

・ICT活用の進捗状況と課題(教員のICTスキル及び家庭学習の促進策)  
・ICTを活用することによる効果(教育面・教員の業務改善)



## MaaS (Mobility as a Service) による観光戦略について

## Q. 笹原 修之

鉄道・バス・タクシーなど複数の交通機関のサービスを結び付ける「MaaS(マース)」は、「生活面」と「観光面」とでは公共交通の役割が異なる為、2軸で使い分ける必要があると考えますが、県の所見を伺います。

## Q. 笹原 修之

嶺北11市町や民間事業者等による「ふくいMaaS協議会」が設立されましたが、北陸新幹線開業に向けた二次交通の充実を図るための重要なツール「ふくいMaaSアプリ」の早期実装に向け、県がより主体的に動くべきと考えますが、知事の所見を伺います。

## Q. 笹原 修之

JR東日本は東北6県と連携し「TOHOKU MaaS」という取組を行っておりますが、福井県も北陸3県で連携して「OKURIKU MaaS」を構築し、その中で福井県のMaaSを展開していくべきだと考えますが、県の所見を伺います。

## Q. 笹原 修之

MaaSの課題の一つに在庫管理があります。例えば宿泊事業者が部屋の在庫管理をネット上で情報共有しているように、交通関連事業者においても在庫管理とデジタルに強い人材の育成が必要と考えますが、県の所見を伺います。

## A 地域戦略部長

地域住民向けには通院や買物など市町が中心となって整備している「ふくいMaaSアプリ」、観光客向けにはJR西日本の観光型MaaS「tabiwa」で、交通機関の予約・決済や周遊パスの購入機能など、関係者と連携しながら機能拡充に努めます。

## A 知事

「ふくいMaaSアプリ」は、新幹線開通の時期に合わせて準備を進めており、県はオブザーバーですが、この「ふくいMaaS協議会」に積極的に参加し、福井県にできるだけ経済波及効果が大きくなるように努めてまいりたいと考えております。

## A 地域戦略部長

JR西日本の「tabiwa」において、経路検索やエリア内の鉄道・バス・タクシー・レンタカー等の予約及び決済機能の追加、多様な周遊バスやクーポンの拡充など、さらに利便性が高く魅力的なものとなるよう、引き続きJRに協力してまいります。

## A 地域戦略部長

公共交通の利便性向上のため、交通事業者や市町等の担当者を対象に、DX技術の導入に向けた新モビリティサービス検討会を開催しており、IT人材の育成確保に対する支援やDX専門家を派遣する事業も行っております。



笹原的まとめ

MaaSの利便性を高めて、  
ストレスの少ない福井の交通サービスを確立し、  
全国に発信して頂きたいと思ひます。



## 考古的文化財の活用による観光誘客について

## Q. 笹原 修之

地域に眠る考古的・歴史的文化財こそ「福井県の宝」であり、それらを磨き上げ、観光資源として活かすことがまちづくりや地域活性化につながり、ひいては北陸新幹線開業後の誘客につながると考えますが、県の所見を伺います。

## Q. 笹原 修之

芦原温泉駅東口からほど近い、縄文時代早期の「桑野遺跡」から出土した国指定重要文化財「玦状耳飾り」や「垂れ飾り」等の石製品は学術的価値が極めて高く、わが国を代表する出土品と言われ、県としても市や地元団体と連携して取り組むべきと考えますが、県の所見を伺います。

## A 教育長

「福井県文化財保存活用大綱」を令和2年3月に策定し、市町の「文化財保存活用地域計画」の策定、及び文化財修理等への支援を行っており、文化財の公開や展示、ガイドツアーなどを通して、まちづくりや観光誘客につなげていきたいと考えております。

## A 教育長

桑野遺跡出土品につきましては、我が国を代表する非常に貴重な出土品であり、学術的価値も極めて高いものと認識しております。県としては、市と文化庁との協議において助言等を行い、文化財保護法に基づき、より効果的な展示方法などの検討を支援してまいります。



笹原的まとめ

「地域の宝」である文化財に脚光を当て、福井の「本物」を全国に発信して  
頂きたいと思ひます。

## PART3/

## 持続可能な「ふくい」の創造と地域づくりについて

## Q. 笹原 修之

消滅しない都道府県ランキングで福井県は32位でした。地域の「持続度」すなわち「消滅しない」ための4つの指標「幸福度・生活満足度・愛着度・定住意欲度」を高め、福井県の「持続度」を上げる必要があると考えますが、知事の所見を伺います。

## Q. 笹原 修之

地域づくり団体の共通の課題は「事業費」と「事務局」です。地域住民による持続可能な地域運営を実現するための「集落活性化支援事業補助金」の利用状況を伺うとともに、引き続きの集落支援が必要だと考えますが、県の所見を伺います。

## Q. 笹原 修之

大助の精神によるまちづくりが「地域への愛着」を育み、人口減少に歯止めをかけ、持続可能な地域運営へとつながります。その為には、地域の区長会等も巻き込むような仕組みづくりが必要と考えますが、県の所見を伺います。

## A 知事

子育てや教育環境などは全国トップクラス、一方でスポーツ観戦、商店街などは順位が低く、ワクワク・ドキドキの部分が少し欠けております。新幹線や中部縦貫道が開通する100年に一度のチャンスを生かし、持続可能な福井県の体力をさらにつけていきたいと考えております。

## A 地域戦略部長

集落活性化支援事業の利用状況は、今年度末までの5年間で、全ての市町の合計で延べ212事業、約2億9,000万程度活用されております。市町からは本事業の継続を要望する声が多く、継続につきましては、今後の予算編成において前向きに検討してまいります。

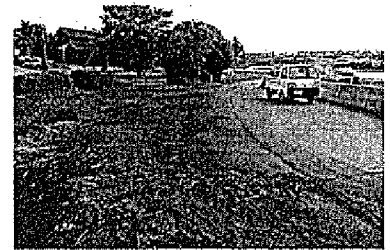
## A 地域戦略部長

地域の発展を志す住民の方々とその代表であります区長・自治会長らとの連携はとても重要だと考えており、集落活性化支援事業において、これまでに蓄積された活動の好事例を市町と共有し、さらなる連携を促してまいりたいと考えております。



笹原的まとめ

今後も地域への愛着度が高まり「幸福度」が実感できるような政策を打っていただき、持続可能な「ふくい」を創造して頂きたいと思っております。



北潟湖管理道路の冠水被害区間

## PART4/

## 北潟湖を取り巻く課題について

## Q. 笹原 修之

自転車やジョギング・散歩など、市内外の幅広い年齢層の市民に利用される北潟湖南周遊コース上に、休憩用のベンチやトイレを必要な場所に設置してこそ魅力的な施設になると考えますが、県の所見を伺います。

## Q. 笹原 修之

北潟湖周辺は地盤沈下による波返し壁の傾斜や、護岸道路の斜面化など、長年の環境変化によって改修工事が必要な箇所が多数発生しております。こうした地盤の変動に対し、県として「地盤調査」が必要であると思っておりますが、県の所見を伺います。

## Q. 笹原 修之

北潟東区・西区の家屋連担区域の護岸整備は、昭和58年の台風被害による災害復旧以来40年余りが経ち、護岸道路も沈下により冠水するため、かさ上げ工事など沈下及び冠水の抜本的な対策が必要と考えますが、県の所見を伺います。

## A 土木部長

南周遊コースのトイレ1か所は、老朽化により今年度撤去する予定です。ベンチ、トイレの多くが湖畔公園の周辺に設置される状況ですので、地域の方や利用者の方のご意見を伺いながら、魅力的な施設となるよう、周辺環境の向上に努めてまいります。

## A 土木部長

北潟湖周辺の地質につきましては、地表面から15m程度の軟弱層が存在することを把握しております。定期的なパトロールを行いながら、軟弱地盤層に起因するような損傷を確認した際には、既存の地盤データを活用し、適宜補修等を行っております。

## A 土木部長

これまでも河川管理用道路において、度々冠水被害が発生しており、平成30年度と令和元年度に道路や湖岸堤のかさ上げを実施しております。本年8月に国道305号の北潟郵便局付近で冠水被害が発生した区間につきましては、来年度、道路のかさ上げを実施予定です。



笹原的まとめ

北潟湖を取り巻く課題は山積していますが、県民が安心・安全な生活を送れるよう、最優先に検討して頂きたいと思っております。

普段どういう活動をしているの？



# 笹原修之の活動報告

[2022.10▶12] 抜粋

詳細は  
facebookを  
ご覧ください。



あわら温泉オクトーバーフェストを視察



あわら市功労表彰・教育委員会表彰に出席



あわら市商工フェスタに出席



ホテルプライムイン備前あわら竣工祭に出席



国道8号福井バイパスの整備促進を  
福井国道河川事務所に要望



宿泊業界に対する支援を陳情



小浜市の学校法人青池学園にて「メタバース」視察



新九頭竜橋 開通式に出席



全国農業担い手サミットinふくいに出席



敦賀駅前OTTA(オッタ) 視察



富山県防災危機管理センター 視察



福井県総合防災訓練に参加



北湯湖畔公園 視察



北陸3県議会議員研修会に参加



あわら市の知事要望に同席



自民党福井県議会にて東京決起大会



第41回劔岳かりんて祭に出席



長野県千曲市立さらしなの里歴史資料館を視察



内水面議連懇談会



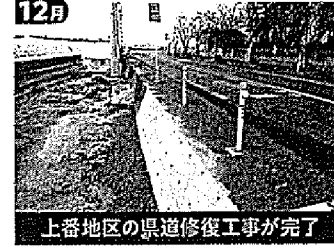
福井県スポーツ協会  
創立75周年記念祝賀会に出席



北陸新幹線建設促進大会に出席



県下一斉年末特別警戒を激励



上谷地区の県道修復工事が完了



あわら男女共同参画のついに出席

県政についてのご意見・ご要望をお聞かせください!!

明るい未来を目指して。福井・時代 笹原修之 検索



## 福井県議会議員 笹原修之 事務所

〒919-0632 福井県あわら市春宮三丁目19-15 (ハロープリント内)  
TEL 0776-73-4513 / FAX 0776-73-1036 E-mail: sasahara@helloprint.co.jp

日々の活動  
随時更新中!



## 領 収 書 等 添 付 票

整理番号	140-2	支払年月日	令和5年 2月 9日 ✓
使 途 項 目	広聴広報費	支 出 科 目	委託料
使 途 内 容	議員広報紙発行		
費 用 内 容	その他	摘 要	配達料
政 務 活 動 費 充 当 額 ( 支 払 額 )	258,060 円 ✓ ( )	按 分 率 :	
		充 当 根 拠 :	
領収書その他の収支報告書の内容を証する書類			

### 領収証

No. 146

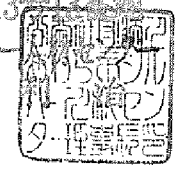
笹原 修一 様 RS 年 2 月 9 日


金額	9	2	5	8	0	6	0	/	1
----	---	---	---	---	---	---	---	---	---

但  1月就業代  
 飲食料品等(軽減税率対象)      上記正に領収いたしました

内  
 8%(税込・税抜)金額      消費税額等  
 /  
 10%(税込・税抜)金額      消費税額等  
 /  
 現金・カード・( )  
 //HISAGO#778

福井県あわら市団影第13号13番地  
 公益社団法人あわら市シルバー  
 理事長 田 川  
 登録番号



	<h1 style="font-size: 2em;">請 書</h1>	契約番号 <div style="background-color: black; width: 100px; height: 20px; margin: 5px auto;"></div>
---	--------------------------------------	--

名 配達

---

仕事の内容： 広報誌の配布

2. 請負金額 258,060円 (うち消費税額等 23,460円)

---

3. 履行期限 令和 5年 1月 6日 ~ 令和 5年 1月31日

4. 履行場所 あわら市内全域

---

5. 支払条件 月末締め翌月10日支払

上記のとおり御請けいたします。

契約日 令和 5年 1月 6日  
 発注者 あわら市春宮  
 三丁目19-15

俵原修之 様

受注者 あわら市国影第13号13番地  
 あわら市複合福祉施設 2階  
 公益社団法人  
 あわら市シルバー人材センター  
 理事長 田川 利治



	項目	単 位 金 額	数 量	計	備 考
内 訳	配分金 1	25	9,384 部	234,600	36名就業  事務費は配分金総額の10%相当額をいただきます。 (円未満四捨五入)
	配分金 2				
	配分金 3				
	配分金 4				
	配分金 5				
	配分金 6				
	配分金 7				
	材料費等				
	処分費				
	事務費 1			23,460	
	事務費 2				
	事務費 3				
	事務費 4				
	事務費 5				
	事務費 6				
	事務費 7				
交通費等					
その他					

# 進化と継承

福井県議会議員

## 笹原修之 NEWS



みなさまの声を  
県政に届けます

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのことと喜び申し上げます。また、日頃より県議会活動にご理解とご協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

福井県議会では、新型コロナウイルスや物価高騰、また北陸新幹線福井開業や敦賀以西の延伸、国土強靱化に向けた取り組み、商工業や農林水産業における経済支援、原子力行政から福祉全般に至るまで、山積する課題解決に向けて精一杯取り組んでおります。

また、あわら市におきましても、国道8号の4車線化に向けた要望や北潟湖周辺の地盤対策、観光振興に向けた取り組みなど、皆様の安心安全で豊かな生活を守るために、県政に声を届けているところでございます。

本年も、皆様と共にあわら市の明るい未来と「福井新・時代」に向けて全力を尽くしてまいりますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

### 私が所属する総務教育常任委員会の主なテーマ

**01** 地域戦略部  
**北陸新幹線敦賀以西の着工に向けて**

・年末の政府予算案決定に向けた国の動向及び今後の対応

**02** 地域戦略部  
**地域公共交通の維持・活性化**

・地域鉄道支援「社会資本整備総合交付金」等を活用した活性化  
・バスと鉄道のキャッシュレスの連動性  
・JR小浜線の新型観光列車の定期運行に対する県の取組み

**03** 地域戦略部  
**福井県国土強靱化地域計画**

・大雨災害等を踏まえた改定方針

**04** 地域戦略部  
**福井県水道広域化推進プラン**

・水道ビジョン、水道基盤強化計画の策定に向けた現状と課題  
・県が果たす役割について(市町等との役割分担)

**05** 地域戦略部  
**福井県県民社会貢献活動推進計画(改訂版)**

・年代に応じたボランティア人材の確保、マッチング策

**06** 総務部  
**大学を核とした産学官医金連携による人材育成**

・デジタル人材の確保【学生教育、社会人教育(リカレント、リスキリング)】 ・健康福祉部や産業労働部等との部局間連携のための推進体制

**07** 総務部  
**大胆な財政出動と健全な財政運営**

・大型公共施設の新築・増築に関する現在の物価高騰が与える影響  
・地方創生臨時交付金の執行状況と効果の公表

**08** 教育委員会  
**不登校対策**

・過去10年で最多となった背景と要因および対策の方針  
・校内及び校外のフリースクールの現状と課題

**09** 教育委員会  
**学校現場におけるDX推進**

・ICT活用の進捗状況と課題(教員のICTスキル及び家庭学習の促進策)  
・ICTを活用することによる効果(教育面・教員の業務改善)





## PART1

# MaaS (Mobility as a Service) による観光戦略について

### Q. 笹原 修之

鉄道・バス・タクシーなど複数の交通機関のサービスを結び付ける「MaaS(マース)」は、「生活面」と「観光面」とでは公共交通の役割が異なる為、2軸で使い分ける必要があると考えますが、県の所見を伺います。

### Q. 笹原 修之

嶺北11市町や民間事業者等による「ふくいMaaS協議会」が設立されましたが、北陸新幹線開業に向けた二次交通の充実を図るための重要なツール「ふくいMaaSアプリ」の早期実装に向け、県がより主体的に動くべきと考えますが、知事の所見を伺います。

### Q. 笹原 修之

JR東日本は東北6県と連携し「TOHOKU MaaS」という取り組みを行っておりますが、福井県も北陸3県で連携して「HOKURIKU MaaS」を構築し、その中で福井県のMaaSを展開していくべきだと考えますが、県の所見を伺います。

### Q. 笹原 修之

MaaSの課題の一つに在庫管理があります。例えば宿泊事業者が部屋の在庫管理をネット上で情報共有しているように、交通関連事業者においても在庫管理とデジタルに強い人材の育成が必要と考えますが、県の所見を伺います。

### A 地域戦略部長

地域住民向けには通院や買物など市町が中心となって整備している「ふくいMaaSアプリ」、観光客向けにはJR西日本の観光型MaaS「tabiwa」で、交通機関の予約・決済や周遊バスの購入機能など、関係者と連携しながら機能拡充に努めます。

### A 知事

「ふくいMaaSアプリ」は、新幹線開通の時期に合わせて準備を進めており、県はオブザーバーですが、この「ふくいMaaS協議会」に積極的に参加し、福井県にできるだけ経済波及効果が大きくなるように努めてまいりたいと考えております。

### A 地域戦略部長

JR西日本の「tabiwa」において、経路検索やエリア内の鉄道・バス・タクシー・レンタカー等の予約及び決済機能の追加、多様な周遊バスやクーポンの拡充など、さらに利便性が高く魅力的なものとなるよう、引き続きJRに協力してまいります。

### A 地域戦略部長

公共交通の利便性向上のため、交通事業者や市町等の担当者を対象に、DX技術の導入に向けた新モビリティサービス検討会を開催しており、IT人材の育成確保に対する支援やDX専門家を派遣する事業も行っております。



笹原的まとめ

MaaSの利便性を高めて、  
ストレスの少ない福井の交通サービスを確立し、  
全国に発信して頂きたいと思います。



## PART2

# 考古的文化的財の活用による観光誘客について

### Q. 笹原 修之

地域に眠る考古的・歴史的文化的財こそ「福井県の宝」であり、それらを磨き上げ、観光資源として活かすことがまちづくりや地域活性化につながり、ひいては北陸新幹線開業後の誘客につながると考えますが、県の所見を伺います。

### Q. 笹原 修之

芦原温泉駅東口からほど近い、縄文時代早期の「桑野遺跡」から出土した国指定重要文化財「玦状耳飾り」や「垂れ飾り」等の石製品は学術的価値が極めて高く、わが国を代表する出土品と言われ、県としても市や地元団体と連携して取り組むべきと考えますが、県の所見を伺います。

### A 教育長

「福井県文化財保存活用大綱」を令和2年3月に策定し、市町の「文化財保存活用地域計画」の策定、及び文化財修理等への支援を行っており、文化財の公開や展示、ガイドツアーなどを通して、まちづくりや観光誘客につなげていきたいと考えております。

### A 教育長

桑野遺跡出土品につきましては、我が国を代表する非常に貴重な出土品であり、学術的価値も極めて高いものと認識しております。県としては、市と文化庁との協議において助言等を行い、文化財保護法に基づき、より効果的な展示方法などの検討を支援してまいります。



笹原的まとめ

「地域の宝」である文化財に脚光を当て、福井の「本物」を全国に発信して  
頂きたいと思います。



PART3 /

持続可能な「ふくい」の創造と地域づくりについて

Q. 笹原 修之

消滅しない都道府県ランキングで福井県は32位でした。地域の「持続度」すなわち「消滅しない」ための4つの指標「幸福度・生活満足度・愛着度・定住意欲度」を高め、福井県の「持続度」を上げる必要があると考えますが、知事の所見を伺います。

A 知事

子育てや教育環境などは全国トップクラス、一方でスポーツ観戦、商店街などは順位が低く、ワクワク・ドキドキの部分が少し欠けております。新幹線や中部縦貫道が開通する100年に一度のチャンスを生かし、持続可能な福井県の体力をさらにつけていきたいと考えております。

Q. 笹原 修之

地域づくり団体の共通の課題は「事業費」と「事務局」です。地域住民による持続可能な地域運営を実現するための「集落活性化支援事業補助金」の利用状況を伺うとともに、引き続きの集落支援が必要だと考えますが、県の所見を伺います。

A 地域戦略部長

集落活性化支援事業の利用状況は、今年度末までの5年間で、全ての市町の合計で延べ212事業、約2億9,000万程度活用されております。市町からは本事業の継続を要望する声が多く、継続につきましては、今後の予算編成において前向きに検討してまいります。

Q. 笹原 修之

自助の精神によるまちづくりが「地域への愛着」を育み、人口減少に歯止めをかけ、持続可能な地域運営へとつながります。そのためには、地域の区長会等も巻き込むような仕組みづくりが必要と考えますが、県の所見を伺います。

A 地域戦略部長

地域の発展を志す住民の方々とその代表であります区長・自治会長らとの連携はとても重要だと考えており、集落活性化支援事業において、これまでに蓄積された活動の好事例を市町と共有し、さらなる連携を促してまいりたいと考えております。



笹原的まとめ

今後も地域への愛着度が高まり「幸福度」が実感できるような政策を打っていただき、持続可能な「ふくい」を創造して頂きたいと思っております。



北潟湖管理道路の冠水被害区間

PART4 /

北潟湖を取り巻く課題について

Q. 笹原 修之

自転車やジョギング・散歩など、市内外の幅広い年齢層に利用される北潟湖南周遊コース上に、休憩用のベンチやトイレを必要な場所に設置してこそ魅力的な施設になると考えますが、県の所見を伺います。

A 土木部長

南周遊コースのトイレ1か所は、老朽化により今年度撤去する予定です。ベンチ、トイレの多くが湖畔公園の周辺に設置される状況ですので、地域の方や利用者の方のご意見を伺いながら、魅力的な施設となるよう、周辺環境の向上に努めてまいります。

Q. 笹原 修之

北潟湖周辺は地盤沈下による波返し壁の傾斜や、護岸道路の斜面化など、長年の環境変化によって改修工事が必要な箇所が多数発生しております。こうした地盤の変動に対し、県として「地盤調査」が必要であると思いますが、県の所見を伺います。

A 土木部長

北潟湖周辺の地質につきましては、地表面から15m程度の軟弱層が存在することを把握しております。定期的なパトロールを行いながら、軟弱地盤層に起因するような損傷を確認した際には、既存の地盤データを活用し、適宜補修等を行っております。

Q. 笹原 修之

北潟東区・西区の家屋連担区域の護岸整備は、昭和58年の台風被害による災害復旧以来40年余りが経ち、護岸道路も沈下により冠水するため、かさ上げ工事など沈下及び冠水の抜本的な対策が必要と考えますが、県の所見を伺います。

A 土木部長

これまでも河川管理用道路において、度々冠水被害が発生しており、平成30年度と令和元年度に道路や湖岸堤のかさ上げを実施しております。本年8月に国道305号の北潟郵便局付近で冠水被害が発生した区間につきましては、来年度、道路のかさ上げを実施予定です。



笹原的まとめ

北潟湖を取り巻く課題は山積していますが、県民が安心・安全な生活を送れるよう、最優先に検討して頂きたいと思っております。

普段どういう活動をしているの？



# 笹原修之の活動報告

【2022.10▶12】抜粋

詳細は  
face bookを  
ご覧ください。



10月 あわら温泉オクトーバーフェストを視察



10月 あわら市功労表彰・教育委員会表彰に出席



10月 あわら市商工フェスタに出席



10月 ホテルプライムイン福井あわら竣工祭に出席



10月 国道8号福井バイパスの整備促進を福井国道河川事務所に要望



10月 宿泊業界に対する支援を陳情



10月 小浜市の学校法人青池学園にて「メタバース」視察



10月 新九頭竜橋 開通式に出席



10月 全国農業担い手サミットinふくにに出席



10月 敦賀駅前OTTA(オッタ) 視察



10月 富山県防災危機管理センター 視察



10月 福井県総合防災訓練に参加



10月 北潟湖畔公園 視察



10月 北陸3県議会議員研修会に参加



11月 あわら市の知事要望に同席



11月 自民党福井県議会にて東京決起大会



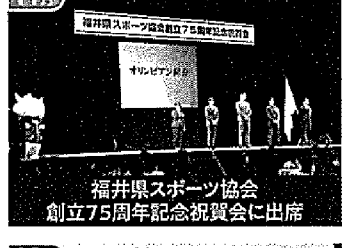
11月 第41回剣道かりんて祭に出席



11月 長野県千曲市立さらしなの里歴史資料館を視察



11月 内水面議連懇談会



11月 福井県スポーツ協会 創立75周年記念祝賀会に出席



12月 北陸新幹線建設促進大会に出席



12月 県下一斉年末特別警戒を激励



12月 上番地区の県道修復工事が完了



12月 あわら男女共同参画のつとに出席



県政についてのご意見・ご要望をお聞かせください!!

明るい未来を目指して。福井・時代 笹原修之 検索

## 福井県議会議員 笹原修之事務所


〒919-0632 福井県あわら市春宮三丁目19-15 (ハロープリント内)  
TEL 0776-73-4513 / FAX 0776-73-1036 E-mail:sasahara@helloprint.co.jp



日々の活動  
随時更新中!



## 領 収 書 等 添 付 票

整理番号	148-2	支払年月日	令和5年 2月 20日 ✓
使 途 項 目	会議費	支 出 科 目	会議費負担金
使 途 内 容	北潟区長会意見交換会		
費 用 内 容	会議費負担金	摘 要	会費
政 務 活 動 費 充 当 額 ( 支 払 額 )	5,000 円 ✓ ( )	按 分 率 :	
		充 当 根 拠 :	
領収書その他の収支報告書の内容を証する書類			
<div style="border: 1px solid black; padding: 20px; margin: 20px auto; width: 80%;"><p style="text-align: center;"><b>領 収 書</b></p><p style="text-align: center;">県議会議員 笹原 修之 様</p><p style="text-align: center;"><b>金5,000円</b> ✓</p><p style="text-align: center;">区長会の会費として領収しました。</p><p style="text-align: center;">令和5年2月20日 ✓</p><p style="text-align: center;">北潟地区区長会 </p></div>			

令和5年2月2日

県議会議員 笹原 修之 様

北潟地区区長会  
会長 [Redacted]

北潟地区区長会（市長、県議、市議と語る会）の開催について（ご案内）

寒冷の候、県議会議員笹原様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。  
平素から、北潟地区の発展にご支援を賜り厚くお礼申し上げます。  
つきましては、下記のとおり北潟地区区長会を開催いたしますので、ご多用のことと存じますが、是非ご出席くださいますようご案内申し上げます。

記

1 日時 令和5年2月20日（月）午後6時30分から

2 会場 北潟東「茶谷水産」

3 出席者

ご来賓

あわら市長 森 之嗣 様

県議会議員 笹原 修之 様

市議会議員 北浦 博憲 様

区長会

北潟西区長 [Redacted] 赤尾区長 [Redacted] 富津区長 [Redacted]

浜坂区長 [Redacted] 北潟東副区長 [Redacted] 北潟西副区長 [Redacted]

顧問 [Redacted] 顧問 [Redacted] 顧問 [Redacted]

北潟東区長 [Redacted]

4 会費 5,000円

連絡先

[Redacted]  
茶谷水産 79-1068

# 北潟区区長会と語る会

開催日：令和5年2月20日

午後6時30分～午後8時30分

場 所：北潟東「茶屋水産」

出席者：あわら市長、県議会議員、地元市議会議員、北潟地区各区長・顧問／計12名

内 容：北潟各地区との意見交換

- ・北潟湖の「寒鮎」・「鰻」・「小女子」等の漁業状況について
- ・北潟湖の「寒鮎」・「鰻」の郷土料理について
- ・浜坂地区海岸沿いの松くい虫による被害状況について
- ・国道305号の門型側溝について
- ・アイリスブリッジの舗装修繕について
- ・湖畔公園の花壇整備について

## 領 収 書 等 添 付 票

整理番号	153-1	支払年月日	令和5年 2月 28日
使 途 項 目	資料購入費	支 出 科 目	消耗品費
使 途 内 容	新聞代		
費 用 内 容	新聞・雑誌購読料	摘 要	福井新聞2月分
政 務 活 動 費 充 当 額 ( 支 払 額 )	3,100 円	按 分 率 :	
		充 当 根 拠 :	
領収書その他の収支報告書の内容を証する書類			

### 領 収 証

5 年 2 月 28 日

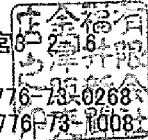
春宮2-2-33

笹原 修之 様

(有)福井新聞金津販売店

代表 酒野 明夫  
919-0632 あわら市春宮

TEL : 0776-73-0268  
FAX : 0776-73-1008



下記の金額正に領収致しました。

銘 柄	部 数	ご請求期間	請求金額	ご入金額	摘 要
福井	1	05/02	3,100	3,100	

ご入金額合計

3,100 円



## 領 収 書 等 添 付 票

整理番号	165-1	支払年月日	令和5年 3月 28日 /
使 途 項 目	資料購入費	支 出 科 目	消耗品費
使 途 内 容	新聞代		
費 用 内 容	新聞・雑誌購読料	摘 要	読売新聞1月分 /
政 務 活 動 費 充 当 額 ( 支 払 額 )	3,400 円 /	按 分 率 :	
		充 当 根 拠 :	
領収書その他の収支報告書の内容を証する書類			

### YC 領 収 書

区域201 全戸0005-010お問合せNo XXXXXXXXXX

お名前 **笹原 修之 様**  
あわらし市春宮3-19-15

5 年      1 月分 /

銘	柄	部 数	金 額	
1	読売新聞	1	3,400	◇左記の通り領収しました
2				
3				
合 計			<b>3,400 円 /</b>	領収日 <u>令和5年 3月 28日</u>

QRコードに関するお問合せ先  
0570-043435

読売センター金津      TEL 0776-73-3867  
あわらし市花乃杜 3-11-3



## 領 収 書 等 添 付 票

整理番号	165-2	支払年月日	令和5年 3月 28日 ✓
使 途 項 目	資料購入費	支 出 科 目	消耗品費
使 途 内 容	新聞代		
費 用 内 容	新聞・雑誌購読料	摘 要	読売新聞2月分 ✓
政 務 活 動 費 充 当 額 ( 支 払 額 )	3,400 円 ✓ ( )	按 分 率 :	
		充 当 根 拠 :	
領収書その他の収支報告書の内容を証する書類			



区域201 全戸0005-010お問合せNo. [Redacted]

お名前 **笹原 修之 様**  
あわらし市春宮3-19-15

5 年 2 月分 ✓

銘 柄	部 数	金 額	
1 読売新聞	1	3,400	◇左記の通り領収しました
2			
3			
合 計		<b>3,400 円 ✓</b>	

領収日 令和5年 3 月 28 日 ✓  
QRコードに関するお問合せ先  
0570-043435

読売センター金津 TEL 0776-73-3867  
あわらし市花乃杜3-11-3







## 領 収 書 等 添 付 票

整理番号	166-1	支払年月日	令和5年 3月 28日
使 途 項 目	広聴広報費	支 出 科 目	印刷製本費
使 途 内 容	議員広報紙発行		
費 用 内 容	県政報告書印刷代	摘 要	印刷費
政 務 活 動 費 充 当 額 ( 支 払 額 )	330,000 円	按 分 率 :	
		充 当 根 拠 :	
領収書その他の収支報告書の内容を証する書類			

### 領 収 証

菅原 修之 様

No. \_\_\_\_\_

R 5 年 3 月 28 日

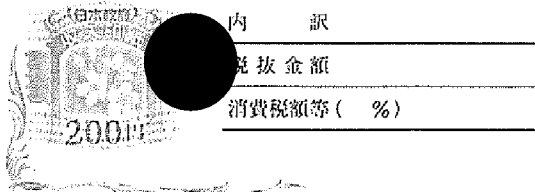
金額 

千	百	十	元	角	分	厘	銭
			330	00	00	00	00

 円

但し 県議全報告 印刷製本代として。

上記の金額正に領収いたしました



内 訳  
 税抜金額 \_\_\_\_\_  
 消費税額等 ( % ) \_\_\_\_\_

**HP... Hello Print**

株式会社ハロープリン

〒919-0632 福井県あわら市春宮三丁目19-7  
 TEL 0776-73-4513 FAX 0776-73-1036



納品請求書

福井県議会議員 笹原修之 様

受注番号: 15055

令和 5 年 3 月 16 日

下記の通りご請求申し上げます。

ご請求金額 **¥330,000** / (税込)



〒919-0632 福井県あわら市春宮三丁目19番15号  
TEL 0776-73-4513 FAX 0776-73-1036

商品名	数量	単価	金額	備考
県議会報告	10,000 部	30.0	300,000	A4、4P、4/4
				3/28
				支払済

《取引銀行》  
北陸銀行 金津支店 (普) No.4026020  
福井銀行 金津支店 (普) No.0073067

小計	300,000
消費税等	30,000
合計	<b>¥330,000</b>

# 進化と継承

福井県議会議員

## 笹原修之 NEWS



みなさまの声を  
県政に届けます

令和4年7月の初当選以来、皆様を支えられ、あっという間に8ヶ月が経ちました。日頃より県議会議員活動にご理解とご協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

さて、2月議会は第19次民主議会の最終議会ということで、昨年末からの県政の重要課題である北陸新幹線福井開業や敦賀以西着工について、また原子力行政や新型コロナウイルス感染対策など、国と対峙するテーマが数多くありました。そして、それらの課題解決に向けて日々勉強を重ねながら、県議会と知事郵局が足並みを揃え、県政の両輪として国への働きかけを行ってまいりました。

北陸新幹線福井開業まであと1年となりました。100年に一度のチャンスを確実に掴むため、皆様と一緒にあわら市と福井県の明るい未来に向けて、全力を尽くしてまいりますので、今後とも宜しくお願い申し上げます。

今号では、県議会で議論された様々な分野に対する会派代表質問の内容をお届けいたします。

### 知事の政治姿勢について①

**Q.** 長期ビジョンに基づくこれまでの取組の総括を伺うとともに、福井の新しい時代をどのように開いていくのか、知事の思いと覚悟をお聞かせください。

**A 知事**  
県民チャレンジの徹底応援、さらには価値づくり産業への支援を行い、もっと挑戦、もっと面白くという社会の実現に努めてきたところです。また、子育て支援の予算の倍増、県立大学の新学科の創設により、国に先んじて人への投資への実現も図り、開業効果の最大化、ふく育県の拡大や経済の成長、幸福を実感できる社会に向けて、チーム福井一丸となって挑戦し、福井の新しい時代を拓いていきたいと考えております。

### 知事の政治姿勢について②

**Q.** 令和5年度当初予算案に込めた北陸新幹線福井・敦賀開業に向けた知事の思いを伺うとともに、年度当初から対応すべきものとして何に重点を置いたのか所見を伺います。

**A 知事**  
桜マラソンや恐竜博物館リニューアルイベントなどの観光プロモーションを年度当初から充実して行います。そして、魅力的な宿泊施設の整備、交通系のICカードの導入、ハピラインふくいの鉄道資産購入といった地域交通の支援も強化してまいります。また、駅から観光地に行くような主要な道路を中心に、道路の舗装、区画線、交通安全施設などもしっかりと整備し、全線開通に向けて関西地域での機運醸成についても努めてまいります。

### 北陸新幹線の整備促進について

**Q.** 敦賀以西の認可・着工及び全線開業に向けたスケジュール感が示されていないことに対する知事の見解を伺うとともに、今後の整備促進に関する運動方針について所見を伺います。

**A 知事**  
昨年末、政府与党におきまして今後のスケジュール感を示さない状況になったことは大変残念であります。やはり将来的な展望を持ちながらまちづくりをしていくことは重要であり、開業時期など全線開業までの道筋を示していただくことが必要と考えます。また、施工上の課題を解決することが重要で、その進捗を確認しながら最大限の協力をさせていただき、県議会の皆様とともに強く求めていきたいと考えております。

### 地域公共交通について

**Q.** 福井鉄道の抜本的な運賃見直しの検討や、えちぜん鉄道における運賃値上げの必要性、物価高騰によるハピラインふくいの収支見直しの必要性について所見を伺います。

**A 地域戦略部長**  
福井鉄道は今年3月からフリー切符の料金を引き上げ、運賃体系の見直しを検討し、省エネ車両や鉄道ツアーの誘致など経営改善を図っております。えちぜん鉄道も同様に、運賃見直しの検討が必要な状況です。また、ハピラインふくいは現行のJR運賃水準から通勤定期を15%、通学定期を5%引き上げ、経営を支えることとしております。県としましては、沿線市町と連携し、設備支援や減収補填を行い、地域鉄道の経営を支えていきます。

## 物価高騰対策について

Q. ゼロゼロ融資を利用した県内企業の現状について所見を伺います。また、県内事業者に対する経済対策の総括について、知事の所見を伺います。

### A 知事

新型コロナ関連の中小企業向け制度融資については、昨年末までに計1万件、約1763億円の利用があり、返済完了は約1割の910件、返済開始が7割弱の6639件です。県としましては、借り換えを含めて1月から要件を緩和した制度融資により引き続き資金繰り支援をしています。そして、交通事業者に対する燃料費支援や、農林水産業者への資機材購入費支援も充実いたしました。状況の変化に応じた対策を今後も考えていきたいと思っております。

## 原子力政策について

Q. 国が示した今後の原子力政策の方向性と行動指針について、さらに既設炉の活用や次世代革新炉の開発・建設に当たって国にどのような対応を求めていくのか、また、使用済み燃料の問題やバックエンドプロセスの実現に向け、国の役割と行動について、知事の所見を伺います。

### A 知事

政府が原子力政策の行動指針を示されたことは、一つ前進であると考えております。ただ、将来における原子力の必要な規模や、そこに至る道筋が示されたわけではございませんし、既設炉・革新炉を含めて、安全性について立地地域への丁寧な説明もさらに求めていく必要があると考えております。また、バックエンドの問題は原子力発電を行う上では避けて通れない道であり、電力の恩恵を受ける国民全体で課題を解決していかなければいけないと考えております。

## 少子化対策について

Q. 県は急速な少子化が進む中、本県の合計特殊出生率が向上しない原因がどこにあると考えているのか、また、今後の自然減対策の方針について所見を伺います。

### A 知事

令和3年の合計特殊出生率は「1.57」で、全国でも高い出生率を維持しておりますが、2030年目標である「1.8」については大変厳しい状況であります。子どもを産まない理由となる経済的・精神的・体力的負担を軽減し、日本一の助成をしている不妊治療や、第2子からの幼児教育無償化、結婚マッチングシステムなどの結婚支援も強化し、今後は子どもの保育料無償化の範囲拡大や、ベビーシッター、子どもだけで乗れるふく育タクシーなど先進的な事業を強化してまいります。

## DX推進について

Q. 県と市町を含めた行政DXに関する取組の現状と課題を伺うとともに、行政DXをベースとした産業DX及び生活DXの今後の方向性について所見を伺います。

### A 地域戦略部長

本県では、効率的な行政DXを積極的に進め、年間3万時間の業務時間を削減し、行政手続の9割を電子化するなど、全国的にも高い評価を得ております。今後、市町とともに研修を実施しまして、デジタル人材を全県的に育成してまいります。生活DXでは遠隔診療や地域交通キャッシュレス化等を図り、産業DXでは、林業、森林データのデジタル化や観光データの分析等、県内企業の収益力向上に努めてまいります。

## 新型コロナウイルス感染症対策について

Q. 新型コロナウイルス感染症の類型を2類相当から5類に引き下げるメリットとデメリット、また、県内の医療体制を構築していく上で考えられる課題や対応について、知事の所見を伺います。

### A 知事

オミクロン株は非常に重症化率が低く、インフルエンザの10分の1という状況で、日常的な生活や社会経済情勢が平常化するというメリットが大きいと考えています。

一方で、高額な治療費やワクチンの接種の有料化、感染対策が緩んで医療のひっ迫を招くということもありますが、医師会ともさらに調整をしながら、混乱のない形で5類への移行を迎えたいと考えております。国に対しては、公費の負担継続や感染対策にかかる経費の補助、診療報酬の加算などを求めてまいります。

## 移住定住の促進について

Q. 国の支援拡充を好機と捉え、県内外に対し充実した子育て支援や恵まれた教育環境・就労環境など、本県の魅力を強く発信していくべきと考えますが、今後の方針について所見を伺います。

### A 交流文化部長

来年度から、国が子育て世帯への移住支援金を大幅に増額するのに合わせ、本県も子育て世帯向け移住支援金の加算額の増額を当初予算に計上しております。県では、本県の強みである充実した子育て支援や福井の恵まれた生活環境を、ナッジの活用やSNS、YouTube広告などを通じて、県内外に効果的に発信してまいります。さらに、移住後も地域で安心して暮らせるよう、移住者向けのコミュニティづくりを支援し、移住定住を拡大したいと考えております。

## 普段どういふ活動をしているの?

# 活動報告

【2023.1▶3】抜粋



1月 領北消防組合の消防出初式に出席



2月 ミズベリング越前若狭会議に参加



2月 吉崎小学校の子供の遊び舎を視察



1月 あわら市「はたちのつどい」に出席



2月 中央公民館まつり「ほのぼの展」を視察



2月 芦原温泉駅西口賑わい施設アプレアを視察



2月 県道29号福井金津線の冠水を視察

## ウィズコロナに向けた観光促進について

Q. 福井ファンの確保・拡大に向けた取組について何うとともに、インバウンド需要の現状と課題に向けた今後の対応方針について、知事の所見を伺います。

### A 知事

東尋坊や三方五湖、越前打ち刃物、おろしそば等は国内外でトップの評価を得ており、また宿についても高級感や、ペットと一緒に泊まれる宿を増やすことで福井ファンを増やしていきたいと考えております。インバウンドにつきましても、これまでは台湾や香港が中心でしたが、欧米の富裕層にも刺さるような、伝統工芸と座禪体験を組み合わせた高単価ツアーや、唯一無二の体験コンテンツも増やし、首都圏・関西圏でのプロモーションも拡充し、国内外からの誘客に努めます。

## ふくい経済ビジョンについて

Q. ふくい経済ビジョンが目指す将来像に対する知事の思いを何うとともに、実現に向けた今後の取組について所見を伺います。

### A 知事

福井県は5年連続で幸福度日本一ですが、福井経済ビジョンの中でも経済成長を目指すということから、県民が幸せを実感できるような社会に切り替えていくことを目指そうとしております。まずは企業さんに生産性や付加価値を上げて経営基盤の強化を行っていただき、賃上げやリスキリングで人材確保・育成に力を尽くし、働きやすい職場にさせていただくことで、若者や女性が自己実現できるような人への投資を行うというような好循環を生み出していきたいと考えております。

## 鳥獣害対策について

Q. 今年度、県内の鳥獣害の状況についてどのような特徴があり、どのような対策を講じてきたのか、また、今後の対策方針も含め所見を伺います。

### A 農林水産部長

12月末時点で、シカは丹南地域で3割増の約2200頭、イノシシは県全体で4割増の約2500頭の捕獲となっており、被害は拡大傾向にあります。また、サルにつきましては、嶺南地域などで生活被害が発生しております。人慣れた個体の捕獲などを実施し、特に悪質な2郡53頭につきましては3月に全頭捕獲する予定で、現在餌付けを行っている状況です。今後は、県・市町・外部専門家が連携したモデルづくりなどをさらに進め、現場に密着した対策を進めてまいります。

## ふくい桜マラソンを契機とした福井の魅力発信について

Q. プレ大会及び石川県金沢マラソン組織委員会との相互連携協力の協定をどのように本県の魅力発信につなげていくのか、そして本大会に向けた今後の方針について所見を伺います。

### A 知事

3月のプレ大会では、全参加者約5000人のうち県外から1500人が参加予定で、観光案内や特産品販売などで本県をPRします。また、今秋開催の金沢マラソンでは、ランナーに直接ふくい桜マラソンへの参加を呼びかけ、いちほまれなど県産食材を記念品として提供します。そして第1回大会では、国内外の1万5000人のランナーに対して、サクラの名所を巡るコースや、おろしそば・羽二重餅の提供で、本物の福井を体感していただき、ランナーから選ばれる大会を目指します。

## 第3次いちほまれブランド戦略について

Q. 第2次ブランド戦略との相違点と強化策について何うとともに、県内農家の所得向上、営農活動の維持につながるいちほまれのブランド確立と販売量増加に向けた知事の意気込みを伺います。

### A 知事

第2次戦略では、高い品質を保ちながら、都市圏でのPRや新しい量販店の開拓を行い、コシヒカリよりも高い価格で販売増加を目指しました。過去4年間で、販売店は倍増の2200店舗、販売量も4000トンから7000トンになりました。第3次戦略では、高級感を維持しながら、時期を分けて作ることで生産量を増やし、さらには、生産者の皆さんと米穀店を直接結びつけ農家の所得を向上させていくことに努めてまいります。

## 大型公共工事の事業費増嵩について

Q. 物価上昇等により事業費の見直しを繰り返す国に対して、管理体制のさらなる改善を求める等、一定の歯止めを促すことも必要であると考えますが、所見を伺います。

### A 土木部長

昨年12月、国から大野油坂道路、冠山峠道路、足羽川ダムの実業費が増加し、事業費及び工期を精査していくことが伝えられました。県といたしましては、知事が国土交通省道路局長や水管理・国土保全局長、石井国土交通大臣に対しまして、事業費や工期の管理体制のさらなる改善や地方負担の軽減を求めたところです。引き続き事業費や管理体制のさらなる改善を具体化するともに、必要な予算の確保をするよう求めてまいります。



2月 県道109号南横地戸原線の法面工事が完了



2月 笹岡地区の主伐を視察



2月 県政功労者表彰式に出席



2月 坂井地区子ども会育成研究大会に出席



2月 阪南大学研究成果発表会に出席



2月 あわら市商工会異業種交流会に出席



2月 福井ふるさと教育フェスタに出席



3月 北潟漁業協同組合の総会に出席

## 大雪への対応について

Q. 今回の予防的通行止めに対する評価と課題について伺うとともに、さらなる雪の強い道路や道路施設の整備について、県の見解を伺います。

### A 土木部長

1月24日の大雪では、高速道路と国道が同時に予防的通行止めとなり、大規模な車両滞留はなく、集中除雪により早期に解除され、事前の広報もあり影響は最小限にとどめることができました。大雪時における事故やスタック防止、さらに流入交通量の抑制など、今後も関係機関と協議し改善を図ります。また、岸田総理に対しまして、国道8号、中部縦貫自動車道、舞鶴若狭自動車道などの整備を要望し、引き続き国に対しても災害に強い道路ネットワークの整備を求めてまいります。

## 公安行政について

Q. 交通事故死者数を減らす取組を伺うとともに、飲酒運転根絶に向けた取組と県警本部長の意気込みを伺います。

### A 警察本部長

福井県は、人口当たりの交通事故死者数が多く、令和4年中は全国ワースト5位と大変厳しい情勢であると認識しております。本年は、交通取締りや街頭監視、広報啓発活動の強化を柱としたプロジェクトを展開し、全国ワースト県からの脱却を目指してまいります。また、飲酒運転は、昨年中、検挙件数が119件と高止まりの状況にあり、繁華街周辺での大規模検問など取締りを強化するとともに、各種機会を通じて広く周知し、飲酒運転根絶機運の醸成に取り組んでまいります。

## 教育行政について

Q. 公立中学校における休日の部活動の地域移行に対する国の方針変更を、県はどのように受け止めているのか、県としての今後の方針見直しの必要性について所見を伺います。

### A 教育長

休日の部活動の地域移行につきまして、国は令和5~7年度を改革集中期間から改革推進期間と言い方は変えたものの、これまで通り早期に移行を進めることに変わりはないと考えております。部活動の地域移行は中学校教員の働き方改革をはじめ、生徒にとっても多様な活動の機会や質の高い指導が得られる有意義なものであり、中体連の全国大会も地域クラブが参加できるよう今年度改正が行われました。来年度実施する地域クラブ活動を、他市町にも拡大するよう努めてまいります。



## 私が所属する総務教育常任委員会の主なテーマ

### 01 地域戦略部 北陸新幹線敦賀以西の着工に向けて

- ・県内4駅周辺のまちづくりの進捗状況
- ・敦賀以西の整備に関する今後の対応方針と国への具体的な要望事項

### 02 地域戦略部 地域公共交通の維持・活性化

- ・地域公共交通の利便性・持続可能性・生産性の向上  
(物価高騰等による運賃値上げの可能性、収支計画への影響等)
- ・バスと鉄道の接続利便性の確保

### 03 教育委員会 部活動の地域移行

- ・部活動地域移行の目標達成年限の廃止を受けた県の対応
- ・小さい市町における受け皿、指導者確保に対する支援方針

### 04 総務部 大学を核とした産学官医金連携による 人材育成

- ・デジタル人材の確保(学生教育、社会人教育(リカレント、リスキリング))
- ・健康福祉部や産業労働部との部局間連携のための推進体制

### 05 総務部・地域戦略部 DX推進

- ・県と市町を含めたDXに関する取組の現状と課題
- ・行政内におけるデジタル人材の育成方針、業務の効率化・高度化による効果

### 06 総務部 行財政改革アクションプランの見直し

- ・フリーアドレスやフレックスなど職員の働き方改革

### 07 地域戦略部 ふくい創生・人口減少対策戦略の見直し

- ・国の「デジタル田園都市国家構想総合戦略」を踏まえた見直し、結婚支援の拡充

### 08 教育委員会 教員採用試験の早期化、外部人材起用

- ・教職の待遇改善と多様な人材の確保に向けた県の対策

県政についてのご意見・ご要望をお聞かせください!!

明るい未来を目指して。福井県・時代 笹原修之 検索

福井県議会議員 笹原修之事務所

〒919-0632 福井県あわら市春宮三丁目19-15 (ハロープリント内)

TEL 0776-73-4513 / FAX 0776-73-1036 E-mail: sasahara@helloprint.co.jp

日々の活動  
随時更新中!



## 領 収 書 等 添 付 票

整理番号	166-2	支払年月日	令和5年 3月 30日
使 途 項 目	広聴広報費	支 出 科 目	委託料
使 途 内 容	議員広報紙発行		
費 用 内 容	その他	摘 要	配達料
政 務 活 動 費 充 当 額 ( 支 払 額 )	256,713 円 ✓ ( )	按 分 率 :	
		充 当 根 拠 :	
領収書その他の収支報告書の内容を証する書類			

### 領収証

No. 198

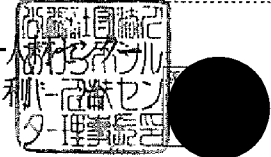
整原 修え 様 25 年 3 月 30 日

金額	4	2	5	6	7	1	3	円
----	---	---	---	---	---	---	---	---

但  3A 就業代  飲食料品等(軽減税率対象) 上記正に領収いたしました

内  
 8%(税込・税抜)金額 消費税額等 /  
 10%(税込・税抜)金額 消費税額等 /  
 現金・カード・( )

公益社団法人あわらしシルバー  
 理事長 田 川 利



if HISAGO#778

登録番号





# 請 書

契約番号  
[Redacted]

夕-理 眞 証 名 配 達

仕事の内容： 広報誌の配布

2. 請負金額 256,713円 (うち消費税額等 23,337円)

3. 履行期限 令和 5年 3月17日 ~ 令和 5年 3月24日

4. 履行場所 あわら市内全域

5. 支払条件 月末締め翌月10日支払

上記のとおり御請けいたします。

契約日 令和 5年 3月17日  
発注者 あわら市春宮  
三丁目19-15

笹原修之 様

受注者 あわら市国影第13号13番地  
あわら市複合福祉施設 2階  
公益社団法人  
あわら市シルバー人材センター  
理事長 田川 利治



項目	単 位 金 額	数 量	計	備 考	
内 訳	配分金 1	25	9,335 部	233,375	37名就業  事務費は配分金総額の 10%相当額をいた だきます。 (円未満四捨五入)
	配分金 2				
	配分金 3				
	配分金 4				
	配分金 5				
	配分金 6				
	配分金 7				
	材料費等				
	処分費				
	事務費 1			23,338	
	事務費 2				
	事務費 3				
	事務費 4				
	事務費 5				
	事務費 6				
	事務費 7				
	交通費等				
	その他				

# 進化と継承

福井県議会議員

## 笹原修之 NEWS



みなさまの声を  
県政に届けます

令和4年7月の初当選以来、皆様に支えられ、あっという間に8ヶ月が経ちました。日頃より県議会議員活動にご理解とご協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

さて、2月議会は第19次民主議会の最終議会ということで、昨年末からの県政の重要課題である北陸新幹線福井開業や敦賀以西着工について、また原子力行政や新型コロナウイルス感染対策など、国と対峙するテーマが数多くありました。そして、それらの課題解決に向けて日々勉強を重ねながら、県議会と知事3局が足並みを揃え、県政の両輪として国への働きかけを行ってまいりました。

北陸新幹線福井開業まであと1年となりました。100年に一度のチャンスを実際に掴むため、皆様と一緒にあわら市と福井県の明るい未来に向けて、全力を尽くしてまいりますので、今後とも宜しくお願い申し上げます。

今号では、県議会で議論された様々な分野に対する会派代表質問の内容をお届けいたします。

### 知事の政治姿勢について①

Q. 長期ビジョンに基づくこれまでの取組の総括を伺うとともに、福井の新しい時代をどのように開いていくのか、知事の思いと覚悟をお聞かせください。

知事

県民チャレンジの徹底応援、さらには価値づくり産業への支援を行い、もっと挑戦、もっと面白くという社会の実現に努めてきたところです。また、子育て支援の予算の倍増、県立大学の新学科の創設により、国に先んじて人への投資への実現も回り、開業効果の最大化、ふく育県の拡大や経済の成長、幸福を実感できる社会に向けて、チーム福井一丸となって挑戦し、福井の新しい時代を拓いていきたいと考えております。

### 知事の政治姿勢について②

Q. 令和5年度当初予算案に込めた北陸新幹線福井・敦賀開業に向けた知事の思いを伺うとともに、年度当初から対応すべきものとして何に重点を置いたのか所見を伺います。

知事

桜マラソンや恐竜博物館リニューアルイベントなどの観光プロモーションを年度当初から充実して行います。そして、魅力的な宿泊施設の整備、交通系のICカードの導入、ハピラインふくいの鉄道資産購入といった地域交通の支援も強化してまいります。また、駅から観光地に行くような主要な道路を中心に、道路の舗装、区画線、交通安全施設などもしっかりと整備し、全線開通に向けて関西地域での機運醸成についても努めてまいります。

### 北陸新幹線の整備促進について

Q. 敦賀以西の認可・着工及び全線開業に向けたスケジュール感が示されていないことに対する知事の見解を伺うとともに、今後の整備促進に関する運動方針について所見を伺います。

知事

昨年末、政府与党におきまして今後のスケジュール感を示さない状況になったことは大変残念であります。やはり将来的な展望を持ちながらまちづくりをしていくことは重要であり、開業時期など全線開業までの道筋を示していただくことが必要と考えます。また、施工上の課題を解決することが重要で、その進捗を確認しながら最大限の協力をさせていただき、県議会の皆様とともに強く求めていきたいと考えております。

### 地域公共交通について

Q. 福井鉄道の抜本的な運賃見直しの検討や、えちぜん鉄道における運賃値上げの必要性、物価高騰によるハピラインふくいの収支見直しの必要性について所見を伺います。

地域戦略部長

福井鉄道は今年3月からフリー切符の料金を引き上げ、運賃体系の見直しを検討し、省エネ車両や鉄道ツアーの誘致など経営改善を図っております。えちぜん鉄道も同様に、運賃見直しの検討が必要な状況です。また、ハピラインふくいは現行のJR運賃水準から通勤定期を15%、通学定期を5%引き上げ、経営を支えることとしております。県としましては、沿線市町と連携し、設備支援や減収補填を行い、地域鉄道の経営を支えていきます。

## 物価高騰対策について

Q. ゼロゼロ融資を利用した県内企業の現状について所見を伺います。また、県内事業者に対する経済対策の総括について、知事の所見を伺います。

### A 知事

新型コロナ関連の中小企業向け制度融資については、昨年末までに計1万件、約1763億円の利用があり、返済完了は約1割の910件、返済開始が7割弱の6639件です。県としましては、借り換えを含めて1月から要件を緩和した制度融資により引き続き資金繰り支援をしております。そして、交通事業者に対する燃料費支援や、農林水産業者への資機材購入費支援も充実いたしました。状況の変化に応じた対策を今後も考えていきたいと思っております。

## 原子力政策について

Q. 国が示した今後の原子力政策の方向性と行動指針について、さらに既設炉の活用や次世代革新炉の開発・建設に当たって国にどのような対応を求めているのか、また、使用済み燃料の問題やバックエンドプロセスの実現に向け、国の役割と行動について、知事の所見を伺います。

### A 知事

政府が原子力政策の行動指針を示されたことは、一つ前進であると考えております。ただ、将来における原子力の必要な規模や、そこに至る道筋が示されたわけではございませんし、既設炉・革新炉を含めて、安全性について立地地域への丁寧な説明もさらに求めていく必要があると考えております。また、バックエンドの問題は原子力発電を行う上では避けて通れない道であり、電力の恩恵を受ける国民全体で課題を解決していかなければいけないと考えております。

## 少子化対策について

Q. 県は急速な少子化が進む中、本県の合計特殊出生率が向上しない原因がどこにあると考えているのか、また、今後の自然減対策の方針について所見を伺います。

### A 知事

令和3年の合計特殊出生率は「1.57」で、全国でも高い出生率を維持しておりますが、2030年目標である「1.8」については大変厳しい状況であります。子どもを産まない理由となる経済的・精神的・体力的負担を軽減し、日本一の助成をしている不妊治療や、第2子からの幼児教育無償化、結婚マッチングシステムなどの結婚支援も強化し、今後は子どもの保育料無償化の範囲拡大や、ベビーシッター、子どもだけで乗れるふく育タクシーなど先進的な事業を強化してまいります。

## DX推進について

Q. 県と市町を含めた行政DXに関する取組の現状と課題を伺うとともに、行政DXをベースとした産業DX及び生活DXの今後の方向性について所見を伺います。

### A 地域戦略部長

本県では、効率的な行政DXを積極的に進め、年間3万時間の業務時間を削減し、行政手続の9割を電子化するなど、全国的にも高い評価を得ております。今後、市町とともに研修を実施しまして、デジタル人材を全県的に育成してまいります。生活DXでは遠隔診療や地域交通キャッシュレス化等を図り、産業DXでは、林業、森林データのデジタル化や観光データの分析等、県内企業の収益力向上に努めてまいります。

## 新型コロナウイルス感染症対策について

Q. 新型コロナウイルス感染症の類型を2類相当から5類に引き下げるメリットとデメリット、また、県内の医療体制を構築していく上で考えられる課題や対応について、知事の所見を伺います。

### A 知事

オミクロン株は非常に重症化率が低く、インフルエンザの10分の1という状況で、日常的な生活や社会経済情勢が平常化するというメリットが大きいと考えています。

一方で、高額な治療費やワクチンの接種の有料化、感染対策が緩んで医療のひっ迫を招くということもありますが、医師会ともさらに調整をしながら、混乱のない形で5類への移行を迎えたいと考えております。国に対しては、公費の負担継続や感染対策にかかる経費の補助、診療報酬の加算などを求めています。

## 移住定住の促進について

Q. 国の支援拡充を好機と捉え、県内外に対し充実した子育て支援や恵まれた教育環境・就労環境など、本県の魅力を強く発信していくべきと考えますが、今後の方針について所見を伺います。

### A 交流文化部長

来年度から、国が子育て世帯への移住支援金を大幅に増額するのに合わせ、本県も子育て世帯向け移住支援金の加算額の増額を当初予算に計上しております。県では、本県の強みである充実した子育て支援や福井の恵まれた生活環境を、ナッジの活用やSNS、YouTube広告などを通じて、県内外に効果的に発信してまいります。さらに、移住後も地域で安心して暮らせるよう、移住者向けのコミュニティづくりを支援し、移住定住を拡大したいと考えております。

## 菅野 修之の 活動報告

【2023.1▶3】抜粋



1月 鏡北消防組合の消防出初式に出席



2月 ミズベリング越前若狭会議に参加



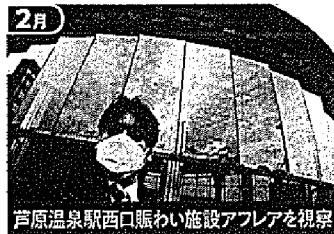
2月 吉崎小学校の子供の遊び舎あそびさを視察



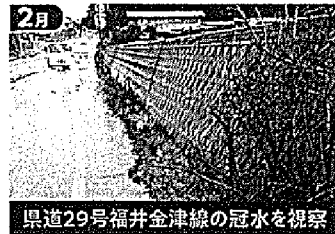
1月 あわら市「はたちのつどい」に出席



2月 中央公民館まつり「はのぼの展」を視察



2月 戸原温泉駅西口賑わい施設アフレアを視察



2月 県道29号福井金津線の冠水を視察

## ウィズコロナに向けた観光促進について

Q. 福井ファンの確保・拡大に向けた取組について何うとともに、インバウンド需要の現状と課題に向けた今後の対応方針について、知事の所見を伺います。

### A 知事

東尋坊や三方五湖、越前打ち刃物、おろしそば等は国内外でトップの評価を得ており、また宿についても高級感や、ペットと一緒に泊まれる宿を増やすことで福井ファンを増やしていきたいと考えております。インバウンドにつきましても、これまでは台湾や香港が中心でしたが、欧米の富裕層にも刺さるような、伝統工芸と座禅体験を組み合わせた高単価ツアーや、唯一無二の体験コンテンツも増やし、首都圏・関西圏でのプロモーションも拡充し、国内外からの誘客に努めます。

## ふくい経済ビジョンについて

Q. ふくい経済ビジョンが目指す将来像に対する知事の思いを何うとともに、実現に向けた今後の取組について所見を伺います。

### A 知事

県は5年連続で幸福度日本一ですが、福井経済ビジョンの中でも経済成長を目指すということから、県民が幸せを実感できるような社会に切り替えていくことを目指そうとしております。まずは企業さんに生産性や付加価値を上げて経営基盤の強化を行っていただき、賃上げやリスクリングで人材確保・育成に力を尽くし、働きやすい職場にさせていただくことで、若者や女性が自己実現できるような人への投資を行うというような好循環を生み出していきたいと考えております。

## 鳥獣害対策について

Q. 今年度、県内の鳥獣害の状況についてどのような特徴があり、どのような対策を講じてきたのか、また、今後の対策方針も含め所見を伺います。

### A 農林水産部長

12月末時点で、シカは丹南地域で3割増の約2200頭、イノシシは県全体で4割増の約2500頭の捕獲となっており、被害は拡大傾向にあります。また、サルにつきましては、嶺南地域などで生息被害が発生しております。人慣れた個体の捕獲などを実施し、特に悪質な2郡53頭につきましては3月に全頭捕獲する予定で、現在餌付けを行っている状況です。今後は、県・市町・外部専門家が連携したモデルづくりなどをさらに進め、現場に密着した対策を進めてまいります。

## ふくい桜マラソンを契機とした福井の魅力発信について

Q. プレ大会及び石川県の金沢マラソン組織委員会との相互連携協力の協定をどのように本県の魅力発信につなげていくのか、そして本大会に向けた今後の方針について所見を伺います。

### A 知事

3月のプレ大会では、全参加者約5000人のうち県外から1500人が参加予定で、観光案内や特産品販売などで本県をPRします。また、今秋開催の金沢マラソンでは、ランナーに直接ふくい桜マラソンへの参加を呼びかけ、いちほまれなど県産食材を記念品として提供します。そして第1回大会では、国内外の1万5000人のランナーに対して、サクラの名所を巡るコースや、おろしそば・羽二重餅の提供で、本物の福井を体感していただき、ランナーから選ばれる大会を目指します。

## 第3次いちほまれブランド戦略について

Q. 第2次ブランド戦略との相違点と強化策について何うとともに、県内農家の所得向上、営農活動の維持につながるいちほまれのブランド確立と販売量増加に向けた知事の意気込みを伺います。

### A 知事

第2次戦略では、高い品質を保ちながら、都市圏でのPRや新しい量販店の開拓を行い、コシヒカリよりも高い価格で販売増加を目指しました。過去4年間で、販売店は倍増の2200店舗、販売量も4000トンから7000トンになりました。第3次戦略では、高級感を維持しながら、時期を分けて作ることで生産量を増やし、さらには、生産者の皆さんと米穀店を直接結びつけ農家の所得を向上させていくことに努めてまいります。

## 大型公共工事の事業費増嵩について

Q. 物価上昇等により事業費の見直しを繰り返す国に対して、管理体制のさらなる改善を求める等、一定の歯止めを促すことも必要であると考えますが、所見を伺います。

### A 土木部長

昨年12月、国から大野油坂道路、冠山峠道路、足羽川ダムの事業費が増加し、事業費及び工期を精査していくことが伝えられました。県といたしましては、知事が国土交通省道路局長や水管理・国土保全局長、石井国土交通大臣に対しまして、事業費や工期の管理体制のさらなる改善や地方負担の軽減を求めたところです。引き続き事業費や管理体制のさらなる改善を具体化するとともに、必要な予算の確保をするよう求めてまいります。



2月 県道109号南横地芦原線の法面工事が完了



2月 笹岡地区の主伐を視察



2月 県政功労者表彰式に出席



2月 坂井地区子ども会育成研究会に出席



2月 阪南大学研究成果発表会に出席



2月 あわら市商工会異業種交流会に出席



2月 福井ふるさと教育フェスタに出席



3月 北潟漁業協同組合の総会に出席

## 大雪への対応について

Q. 今回の予防的通行止めに対する評価と課題について伺うとともに、さらなる雪の強い道路や道路施設の整備について、県の見解を伺います。

### A 土木部長

1月24日の大雪では、高速道路と国道が同時に予防的通行止めとなり、大規模な車両滞留はなく、集中除雪により早期に解除され、事前の広報もあり影響は最小限にとどめることができました。大雪時における事故やスタック防止、さらに流入交通量の抑制など、今後も関係機関と協議し改善を図ります。また、岸田総理に対しまして、国道8号、中部縦貫自動車道、舞鶴若狭自動車道などの整備を要望し、引き続き国に対しても災害に強い道路ネットワークの整備を求めてまいります。

## 教育行政について

Q. 公立中学校における休日の部活動の地域移行に対する国の方針変更を、県はどのように受け止めているのか、県としての今後の方針見直しの必要性について所見を伺います。

### A 教育長

休日の部活動の地域移行につきまして、国は今和5~7年度を改革集中期間から改革推進期間と言い方は変えたものの、これまで通り早期に移行を進めることに変わりはないと考えております。部活動の地域移行は中学校教員の働き方改革をはじめ、生徒にとっても多様な活動の機会や質の高い指導が得られる有意義なものであり、中体連の全国大会も地域クラブが参加できるよう今年度改正が行われました。来年度実施する地域クラブ活動を、他市町にも拡大するよう努めてまいります。

## 公安行政について

Q. 交通事故死者数を減らす取組を伺うとともに、飲酒運転根絶に向けた取組と県警本部長の意気込みを伺います。

### A 警察本部長

福井県は、人口当たりの交通事故死者数が多く、令和4年中は全国ワースト5位と大変厳しい現状であると認識しております。本年は、交通取締りや街頭監視、広報啓発活動の強化を柱としたプロジェクトを展開し、全国ワースト県からの脱却を目指してまいります。また、飲酒運転は、昨年中、検挙件数が119件と高止まりの状況にあり、繁華街周辺での大規模検問など取締りを強化するとともに、各種機会を通じて広く周知し、飲酒運転根絶機運の醸成に取り組んでまいります。



## 私が所属する総務教育常任委員会の主なテーマ

### 01 地域戦略部 北陸新幹線敦賀以西の着工に向けて

- ・県内4駅周辺のまちづくりの進捗状況
- ・敦賀以西の整備に関する今後の対応方針と国への具体的な要望事項

### 02 地域戦略部 地域公共交通の維持・活性化

- ・地域公共交通の利便性・持続可能性・生産性の向上（物価高騰等による運賃値上げの可能性、収支計画への影響等）
- ・バスと鉄道の接続利便性の確保

### 03 教育委員会 部活動の地域移行

- ・部活動地域移行の目標達成年限の廃止を受けた県の対応
- ・小さい市町における受け皿、指導者確保に対する支援方針

### 04 総務部 大学を核とした産学官医金連携による人材育成

- ・デジタル人材の確保【学生教育、社会人教育(リカレント、リスキリング)】
- ・健康福祉部や産業労働部との部局間連携のための推進体制

### 05 総務部・地域戦略部 DX推進

- ・県と市町を含めたDXに関する取組の現状と課題
- ・行政内におけるデジタル人材の育成方針、業務の効率化・高度化による効果

### 06 総務部 行財政改革アクションプランの見直し

- ・フリーアドレスやフレックスなど職員の働き方改革

### 07 地域戦略部 ふくい創生・人口減少対策戦略の見直し

- ・国の「デジタル田園都市国家構想総合戦略」を踏まえた見直し、結婚支援の拡充

### 08 教育委員会 教員採用試験の早期化、外部人材起用

- ・教職の待遇改善と多様な人材の確保に向けた県の対策



県政についてのご意見・ご要望をお聞かせください!!

明るい未来を目指して。福井 時代 笹原修之 検索

福井県議会議員 笹原修之 事務所

〒919-0632 福井県あわら市春宮三丁目19-15 (ハロープリント内)

TEL 0776-73-4513 / FAX 0776-73-1036 E-mail: sasahara@helloprint.co.jp



日々の活動  
随時更新中!



## 領 収 書 等 添 付 票

整理番号	170-1	支払年月日	令和5年 3月 31日
使 途 項 目	資料購入費	支 出 科 目	消耗品費
使 途 内 容	新聞代		
費 用 内 容	新聞・雑誌購読料	摘 要	福井新聞3月分
政 務 活 動 費 充 当 額 ( 支 払 額 )	3,100 円	按 分 率 :	
		充 当 根 拠 :	
領収書その他の収支報告書の内容を証する書類			

### 領 収 証

5 年 3 月 31 日

春宮2-2-33

笹原 修之 様

(有)福井新聞金津販売店

代表 酒野 明夫

919-0632 あわら市春宮3-2-16

TEL : 0776-73-0268

FAX : 0776-73-1008

下記の金額正に領収致しました。

銘 柄	部 数	ご請求期間	請求金額	ご入金金額	摘 要
福井	1	05/03	3,100	3,100/	

ご入金金額合計

3,100 円

議員確認	報告書作成者

## 県外・研修講習受講報告書

日 時	令和 4年 10月 13日( 木 ) 15時 00分 ~ 14日( 金 ) 12時 00分			
主催者	北陸3県議会議長会議			
開催場所	ホテルグランテラス富山			
参加者	北陸3県議会の正副議長、議員			
研修等目的	防災・危機管理について研修を受け、現場を視察することで知識見聞の向上を図るとともに、意見交換により北陸3県の議員間交流を育む。			
研修等内容	富山大学都市デザイン学部准教授の井ノ口宗成による講演会を受講。 テーマ:「防災・危機管理対策について」 富山県防災危機管理センターの視察。 北陸3県議会議員の意見交換会。			
上記活動に 要した旅費	交 通 費	行 程	交通機関等	金 額
				円
				円
				円
				円
				円
				円
				円
				円
				円
	宿 泊 費	内訳:	円	
	そ の 他	内訳:負担金	¥ 5,000 円	
	合 計		¥ 5,000 円	
備 考	(新幹線「のぞみ」を利用する際や旅費規程と異なる行程を利用する場合は、理由を記載する。)			

団体等から旅費を受領していない





議員確認	報告書作成者

## 県外・海外調査報告書

日 時	令和5年1月17日(火)			
視察先 (相手方)	加賀温泉駅前			
視察場所	加賀温泉駅前			
視察内容	・新幹線開業に伴う駅前の整備状況の視察			
上記活動に 要した旅費	交 通 費	行 程	交通機関等	金 額
		自宅～加賀温泉駅往復	自家用車(36km)	1,332 円
				円
				円
				円
				円
				円
				円
				円
				円
				円
				円
				円
	宿 泊 費		円	
	そ の 他	内訳:	円	
合 計			1,332 円	
備 考				

団体等から旅費を受領していない